(日曜火)

1

する

の報告や答は藏相の責任を回避し難き背烈なものたるべきこさは想像に難くないので地海豚の報告は髋に内臓の死め中間報告として首様或は厭診癖上で事性の真様な明示しやうさしてゐるが、その時期は多分令過末或は来過望々さなる機像で、心基礎に 重大動揺を來すことがあつても殿たる 國法の發動は阻止すべきものにあらずさの決意意脈が發でして職居援りの口覧さしてゐる事態は会方配で論識されてゐるが、これに對し小山洪根は暖令事他の進版によつて内閣

に具物的な連備打合せな了し着々 の御来滿に際し本部客願保着の間 の御来滿に際し本部客願保着の間

運轉注意

一兩日中示

▲不動産管理に関する件

後二時開會の鎌定

温暖館は三十

憲法審議會の

決議は無力

新任伯國總領事コ博士語る

時市発事館を搭集し左の誘案を附続環場を軽響する、なは大連市を

大連市參事會

以局依然混淆 政民各派頻りに暗躍

宇垣内閣の 民政黨の態度 るだらう、或ひはこのため分裂腫 を 久原系よりは個人能に大願す 野が極酸の際は潜滅低でも吐むをきが極るかで成行きた消滅してる

し後職首相には宇垣總督を推學 になくされんで

ない、漸級決策における軍役を奥

職の上、本年度以降において管理を期せんさする模様である目下考究中の満洲谷種産業移民政策に辿力を集中するな可さし、

年五十萬人、十ヶ年二十萬人、五ヶ年十萬人、一ヶ年三萬人和七年度より試験的に實施せる小規模の補洲自衛農業移民計畫、毎年五百名河を本年度限り し、從來の農業移民の範圍を更に擴大して農商工、鑛山業等一般産業移民と

内外より非然な注目を悪いたほど、 北支および中支記行が続れる観察観行であつたに揃らず 河浦蝦理事はさき

Je ge

大蔵の注意な蒐むるであらう、な は集定は統一断月間で、静連する ころは低期端で期になるから、重 郷も武内でも大なる興味を以つて 悠々 と長期の旅行に出る同理事に 歌の数すの世野の喧らい今日、

んこさを脈るや切っ

は三十日午後七時三十分大連着の 圏々長潤田同程氏以下一行十四名 高齢観察甲の衆聴院職は高輔観察

「兄さんは一種ごつちがいゝと思

鎖す東郷元帥邸

衆議院議員團 性何が大丈夫だらう」となった大大大大

連行させる運動らしい。 と運動が起った。

『東京二十八日登四通』元帥は 小笠

| 「五三・中八日登画面」東幅元は| たので販売購入を行びは等の手機| 末次大照、中村大将、山本大路 (東京二十八日登画面) 東幅元は| たので販売購入を行び近等の手機| 木次大照、中村大将、上大大照、東京二十八日登画面] 東幅元は| たので販売購入を行び近に即復| 記察したこころでは元成の整備は| の代理で静岡駅へ出成した小笠とき選が断の法制をなした。同夜| 前日より取が同取に起いて| 宮殿下御便の泉名副前、東郷元皇事出職でルの法制をなした。同夜| 前日より取が同取に起いて| 宮殿下御便の泉名副前、東郷元皇事出職を成立とうの活動を表した。ころでは元成の整備は| の代理で静岡駅へ出成した小笠を連載を表した。

けふは前日よりも良好

通」小笠原是

昨夕侍從長を通じて

東京二十八日登園通 思び出のでの郷一覧解はるや発園近 はその郷一覧解はるや発園氏はそのが製造化

三十日夜來連

東城の後に東城など。名称東城の前に東城なく 米部の元郎、天器なほ気しから 名称 「まあぢつさしてゐるよ。彼が上してよ」 任方なしに、かなるは彼の膝の手にマニキュアして造るから」 「説して。あっくすぐつたい。被一能があつた調ちやない。さ

「どうしたの? 男のくせにそんなことが旨いなんて」 チから口への仕事なら何でも魅え、 寛きさい うさ。勝てば、いつの時代だつて

脚手をうしるへ突いて、かるる。 はウットリさなつてぬた。 で「なあ、かかる」 歌兵衛は手を動かしながら、 歌兵衛は手を動かしながら、 があって、 そんなに届を入れて ん、私のごこに見所

「本館に言いのれ」

拓務、外務主力を注ぐ 左の如き根本方針の下に陸軍、大蔵州省、関東軍並びに浦鰕で其勢旅行な制定近く質論せ入さするに鑑り外務省で協力著後策に属心してゐるが、 **来移民さらて集劇移住せらめ、日満合棚の移民農地會社及ケ年三萬人等の各種産業移民計畫案を物を本年度限り鰻なら、來年度以降にて二十** 倆鐵重役賞與 五十萬圓は決して多過ぎぬ から常はなく、議職の魔家通りの職権を経てぬるので今をも引つ 拓務、大蔵の諒解 画の純益を計 「大温理事退院 「大温理事退院

南支視察



選入港議定だいかる鬼の主なる艦門司特電ニ十八日酸」三十日大

事は全快二十七日夕刻退院二十 事は全快二十七日夕刻退院二十 のため入院中であった清線大洞理一大温理事退院、扁桃腺炎「 ばいかる丸船客

「能暴な切り方がしてあるちゃな に流れてゐた。

だつて嵌めてやるこさは出来る

一大 「そんなさこ見らや戦」 「そいつフ、強り強けた奴は才能ながら云つた。 「そんなさこ見らや戦」 があるさ云ふこさになるんだな。 があるさ云ふこさになるんだな。 があるさ云ふこさになるんだな。 からこんな酸資経来にない酸にポピート で、後はつご拠んだ。 漫船から溢れた温泉がガラスのやお海神院温泉の浴場。

『どうだ、この過感激あるか」 て下きらなかったら、私全頃は岸 「よかつたな、腹にならずに潰ん かかるは白い機を強かとくうれ 使はせることは強作ないが、「概よ、くずぐつたいれ」 「なあに、使はせようと思っての過ば?」 過去を読る刀傷やピストルの味が 地だつた。彼の腕、背なごには、 では、 優さして一花お前に吹かさせて見 「さうさな。僕さしちや、映画女

(11)

電氣協會總會

になるなごさいふこさは絶對に だせ思つてゐる 何かの映像

演習中の皇軍に

またも不法射撃

非武裝地帯の保安隊

「新京特置二十八日孁」計画法人 前十時より送信所の機能をなす等 横別電線協会は来る三十日午後一 横別電線協会は来る三十日午後一 横別電線協会は来る三十日午後一 横別電線協会は来る三十日午後一 朝鮮新聞文局 朝鮮新聞 東近代今般市内高比須町二〇八に 東近映策でついて意見の交換をな 就任した 就任した 前十時より送信所の親郷をなず響後七時より懸戦艦に入り卅一日午

だ所 い 十 破 聴 主

全滿武道大會

ミャンズ氏來速

時青葉塩を頻繁匠の宮廷府内庭に一選士及び衛児員を始め際親を差一 素初の御前試合は二十八日午前十一銀行されたがこれより先き光楽の 最初の御前試合は二十八日午前十一銀行されたがこれより先き光楽の

献金外國人

變後最初の

打合せな行び、基立つた方面の観い合せな行び、美立つた方面の観点方面の代表級八十名の

青葉薫る宮廷府

内庭の息詰る緊張

けふ皇帝親臨の

睛れの武道試合擧行

以下各部大臣、張参鄉

大連市防空献命計画はその後着々

引受額割當て けふの打合せで

の健康診院を行び萬一な響流する水上署においては常内警案従事員

献金計畫進捗

日午後一時より消滅協和會

に行くのです」と続しるうにして 「新京にゐる弟に十年振りで食ひ に行くのです」と続しるうにして

像を作るべく中語とで、 に向って長距離無着除飛行の新記

(下は皇帝)の漢洲人鬼童)

講演と映畵の會 日協和會館で

荷物沖へ逃出す

なかつたものか何者かが同般なあら

満洲よ左様なら 香港丸で發つた人々

前地蔵には多数官民、學生園 安岡正篤氏

版に絶縁狀が叩きつな端端の

遠征は大連まで 西學院蹴球部

たる戦球協会加盟原理となった・ 新することになっ 会議は「名両ア脈や駅連部される」とには、 をい済織の揺鳴に 「時遠征の延期を配すため戦機 のが開発している。 のが現場の延期を配すため戦機 協會の指令を待つて瀟洲國へ

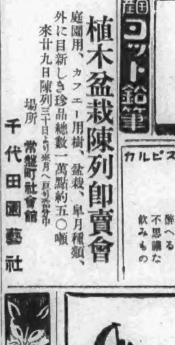
あているたもので現代判別は密着のみにても敷す名に独

大連難院內科曹

りよ日十二月五 でま日十三月五

- 200

則十錢山 大連醫院事 館ヨット鉛筆 毎日のお食膳に 不意の御來客に マヨネーズ 与 飲み を が な の な 能 で で





陸長崎鹿兒島行 み極秘郷に犯人捜査中同校ポーイその手口から内部の者の仕業と関 工専の賊は 遂に檢擧さる 渡邊男爵屋三大

★金一千圓也 鐵嶺、株 忠靈塔建設

日本郵船大連出張所

庭園用、カフェー用樹、木豊、山田町、植木盆栽陳列即賣會



キュービー



(記錄校里)



かつたが部落居住の日本人二名、解滅人計十名拉致された 防空思想宣傳 **直ちに應戦敵を撃退せるも** 皇軍の死傷三十八名

十五日午後十一時三十分。る闘魔総大帝海に匪

て申込み来り智局では施く感謝してある

樹立すべく 、ロ兩飛行家

を嫌しきうにして 聴診臓を潰ませた後 しては公衆衛生の見地より地域に を潰ませた後 しては公衆衛生の見地より地域に を選いた。 しては公衆衛生の見地より地域に を表しても高した感り他

二十七日午前五時十分パリ登米園 に売られて内地に凱旋したが出駅といり、アルー中間 17ランス は二十八日午前十時出帆の香港丸は二十八日午前十時出帆の香港丸は二十八日午前十時出帆の香港丸は二十八日午前十時出帆の香港丸は二十八日午前五時十分パリ登米園 に売られて内地に凱旋したが出駅

なつた運送店

生について萬金を期す事になった

主の入場式を行び同十時廿分日満

ーセ醫者の被害者

七十錢也 同江津弘元外

ななな

理合の上用使用で美陸の国室間 材いこら新れ入に应考に特を化 **声服洋る成に式様いしら新さ料**

百

高局も呆れる大膽な詐欺

跳台に先づ触遊越より開始され出 玉座に

患者服毒

の病無は飲つて聞

地化學研究所から派遣してなり、また成る虚 泣きっ面に蜂

今日の小洋相場(計中

本期《午前十時三十五分 各地溫度 中前三時三十五分 南東の風晴時々墨 不天気子報 夜昨 滿 \$ **理**日

青春は復活せり 最勢



ものが費用 国権を受け持つせい

「河の上の太陽」を楽の老様表に批する小松館

るレデュウにご側五十銭はムリだ ▲これに反してレデュウに怖毛を かるつてもた日渚の忠臣職が紫外

たゞ日光の食が料理家から標生

うに概念で残いたり、こころど

こいふわたりは、原物の通りだこいふわたりは、原物の通りだ

どうもなに假つたもので

サで、剝ぎ取った一枚の総計を認っ 手で、剝ぎ取った一枚の総計を認っ 大之進のはうへ寝き出した。

にお住るになってるたので御座い 一て御金巻、このお上屋敷は、柳然

開か後来の二国五十段さし他の階 金雕を設けた、即ち階下正面のB 金雕を設けた、即ち階下正面のB

抗する強力なスタッフを以てニ キーニュース部の新胞し松竹に動

月筒現な目指して増備を進めてい

日を経後さして全部の移住を完了

学館木造などが東上する事に決定し一日には市川春代、夏川大二郎、一日には市川春代、夏川大二郎、 する事さなり廿八日は鈴木原明世 多大の質繁を無待の下に大連臨和 動館において必要された機管要職 がか、ゲニウは相管な様にもので はあるが二個五十歳さいふ入場料 に阻まれて被日の土臓の吸から が に阻まれて被日の土臓の吸から が に配まれて被日の土臓の吸から が に配まれて被目の土臓の吸が に配まれて被目の土臓の吸が に配まれて被目の土臓の吸が に配きれて被目の土臓の吸が に配きなが、 に配きなど、 にのなど、 にのなと、 にのなど、 にのなと、 にのなと、 にのなと、 にのなと、 にのなと、 にのなとのなと、 にのなと、 にのなと、

三大部新設 多摩川がおに

美しさを保つ理想生地の値の自然な

日活の新計畫

の水白粉!

大衆席新設 松竹レヴュウ

焼いたので。

何やら文字さ、地鳴らしいものが

数に貼り込んであった古い東書

老人が添いたのな いま言った

大龍の電響で見る又然り、東氏は 大龍の電響で見る又然り、東氏は 大路り、東氏は 大路り、東氏は

東に依るものなるにお銀付なきかか、養土の厭憾に地でこれ火事製

せた▲二回五十銭で責けた松竹ン東氏派可悲元報僧職の人なり如何

の可説りなパーセンテーザな占め

表肌色。 美自色

幸极

ース或は厳しものかならでよく 提供するのかならでよく は海外へも提供して満州紹介の一 は海外へも提供して満州紹介の一

選い三世

活かして、焼き

人られる魔朗な

淡肌色水白粉で

粧ふ

るこさながら重要案代は十日会に

表情を創ろうよ

魔事委任することとなり十二時間に

を続く内容を発性して動々のニューな機等へ内容を発性して動きでなれば悪節では今

毛糸専門

エクランの上に市民

表へ知らせに走らせやうさ思って、

は、メの即がついてるるのは、 をは此處に埋めてあるといふのではない。 見替えがあるわけて、いも形に自 をは此處に埋めてあるといふのではない。 見合はさた。双方幅を命み込むに、 見合はさた。双方幅を命み込むに、 でなるになった。 ではな。 でもな。 をもな。 でもな。 でもな

やつせのこさて

(性がわが初を舞び雖る保拠は満洲の逝く程が終めけんらんたる大輪(なである、この女性市場の一大マなケームなな社会変更が常日報情にカメラル解他して揺撃し渡に周

のである、常日の代根を

のなる二十八日

から、さうしたら、早速低低な同

へ何出数になるので?」

イヤ、筋立ちの東度なさせて見

字治は茶どころ(も

並水光に答へません。おつせ者

機にお目にからるのちや」

忘

で現れ、埋めてある場所も、残つ・だりので現れ、埋めてある場所も、残つ・

この原数の庭の限さ

膳

(118)

だこれは

此のこう様ではないの

正、大之態の抜き取って来た小楠の数を押し続いた田丸主水 ましたが……打呼び致しませう 主水正、そんなことは知らないか ・主水正、そんなことは知らないか ・主水正、そんなことは知らないか

機行は?」

まつては、何にもなりません。 どうやら見懸えのある地圏―― で、歌歌岡江戸殿が概念が前柳身 ら、かぶり付くやうに強んでゆくち、女和は、さ、ろごころ離れいち、はいてあつて、よく 地間のはうまで知らなくとても へ込んであるうちに、はどめて被 OVY

映畵になつた 五月祭の盛況 今夜から中央館で上映

世態無場において大連市指案の 地態無場において大連市指案の本 地態無場において大連市指案の 本では、五月祭は歌年大 本社では一萬歌誌念事窓の一つさ「下麻湖本・〇及び後年並びに二階でして熊素部新設な響政、即来着々」正版な二個席さら他なを都一園五とて熊郷を進めてあるがその家一十銭席さらた 日活ご新興

月例二十日会は豫定の如く二十三日午後大時から京都市同崎つるや 正面衝突 、大久保(松竹)吉田(新 廿日會物別れ

名物で多数のうら若さ女

部の指令に基くものであって遊談を上がき、新興音田で起は日海側の態 傳へ響く のアンテナは若 弾力をより美し 渡つて貴女の要 の上に大空は晴 はち切れる肌の き幸福の欣びを

着ねこした婆畑

初 U

各色 三十五餘

仁道ざくやのねかあ野久・郎三田本松 篇朗明者太與の演主子藤戸神・郎四三

作原・郎次佛大・・・演共郎九新宗正・子やつ島岡・輔快波斯

店商井藤

鲁克四九五韶雪

西広場中央錦二階 東京衛科医学士屈内安 堀内 電話22990借

全毒制を要要

主要辞明岩 主策辞科保

今只

次尿器科 皮燻梅毒 専門 レントゲン科 セセセ六 医学博士 - 郎



議製連結椅子及カフェー製 茶店ダンスホール用パイデ株具 さ繊製各種経過ご数布の物用命は常 店へ 一般計ご共に工業所具 行 出む 張 断店 代表社员

百名樣を越えましたが尚幸運は多數のラツキー・セール中の御幸運者は既に 皆様をお待ちして居ります 金二十圓商品券

か が 流行品・ 五百五十木本 ます!



麥帽子 賣出中 of a 山紐付 大特價 日イ ナニワ 町 供 子服 洋

品

店

市價八十錢以上

貫用足袋卸賣 紅松板(營口在庫豐富) 白松板(營口在庫豐富) 大學的技術 丸太 山本洋行 司公隆昌 廿八日公演より 第二回は 從前通り午後八時開演 第一回は 午後四時三十分開演 順開間の改正

各等を建じ換

圓五十二

|轉車列し殺を人てし消を姿 人魔以え見さしろ恐る計を

陽太の上の河"

廿九日十二十日間 三十一日封切三十一日封切 河の上の太陽と新興キネマの代表名作 原駒子主演

松竹樂劇部の公演を御覧下さいまたか!! 松竹樂劇部の評判をおきへ下さいまたか!! したか!! したか!! であります。 それにどうです!! それにどうです!! 松

には大甕な損をするだらうさ言はれてゐるので十段の馴金が高いさいふ事です。それでも尚一まるでガラわきです! が来たてとがあるかどうかを御門の整備がな、この素漢れる演別の地にません。からなったららう一つ損害仕ばればません。からなないないないないでは此の仕事なのでは、かく一度御承観下さいとにかく一度御承観下さいといれのでは此の仕事なのだってとがあるかどうとなった。

公演に付急告 絶讃を博し

竹樂劇部

日蘭會商近づく

興味を惹く彼我の主張し

日

北鮮、裏日本間に

高速度連絡船配置

大調移民制限の二分案ル決定し た事は、同興に移民を送って居 あつたが、取りけ過去五十年間 かったが、取りけ過去五十年間 の熊烈な移民熱のはけ口は一において門戸た閉されて以來、そ 近すん~もわが移民外交の重大 しづめ、一年三千人といふ少数 に制限せればならね、まさはい~ 早ごうにもならね次第さはい~

日本の移民さらいへば南米移民南米に向けられた、從つて現在 さ思惟さるゝほど國民的意識に

改訂す

14

伯國移民制限

深察すべき重要問題

肯院法院成立の嗅じ之を本年七月

總量の三割許可

安義間製材業の調整

額の勞働者給料不携か行ばれて居

四十萬圓に上る

東東 年五月郵便配金の制度を設けて以来、一ケ年を經過して、年五月郵便配金の制度を設けて以来、一ケ年を經過した今年四月末 一方個十五個十五個に立て、年末返には、日敷一萬五千五 一方の内質十七個十五個に変しる。以上、年末返には、日敷一萬五千五 一方の内質十七個で交通部郵移局三百二十級でで通過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去一ケ年の成績に鑑み明年では過去した。

朝鮮總督府が實現を計畫

米國株式取締法

連。鎖。商。店

整理案近〜具現

六月中頃創立總會

情がある、後つて更にジャワ橋がドン を下ン輸入されるさなつたら、先づり、第一に越い影響を繋るのは豪歌の 要様繋だ、楽歌の要様献さん遊か ために、我々な惨略に似てるとは

まで云はれてゐる館職を強要した「洋、鴻峰、大東島、西地、北海道とも相談して、ある無紋があるさ」足の城に達してゐるに抗らず、南田館職が終つたのを幸ひに、英國「糖製は、現在館職権のみて自給自

日本商品壓迫 波瀾を豫想さるト會商

道路工事着手

◆現物前場(銀建)

◆現物前場(銀建)

※ 付 大 引

出來高 百二十車
出來高 百二十車
出來高 百二十車
出來高 十車
出來高 十車
出來高 十車
出來高 十車
出來高 一二二五
出來高 一二二五
出來高 一二二五
出來高 一二二五
出來高 一二二五
出來高 一二二五
出來高 一二二五

泌尿性病科 ×光線科 整形外科

全滿庶民金融組合 さらに倍數に増加 貸付限度も擴張に決定

歴史階級が支振つてる間はWU 割一分九層だ、こんな高金利な を表しても日歩六銭さいへば年利二

滿一鐵 株 (保合) 東京短期 大阪短期 大阪短期 大阪知期 (高) 替相場の (高) 替相場の (本) (10000 (高) (20000) (10000)

前篇。後篇。大會

廿八日廿二日間四 彌陀ケ 原の殺さ

サ四日より サ四日より サートーキー

チャツカリしてるわネ 満田特作ナンセンス

●廿六日より公開

大學の若旦那

今日の映畵記へオール・サウンド版

廿七日より四日間



所 行 費 地雷一冊町間公東市運大

感よ設立の運び

を観察を表現さし 【上海特電二十七日聲】反英連新であるこれが な目的さする上海英人經常の英米 日本の大学の大学 日本の大学 日本 南京政府が開発が

一部建飛行場は一部建飛行場は 對外施設でない

かんさするものであるさいふ 海員公會同情

を有せる院の単価の保証地を確認にお と南方統一を変し飛行機百五十派 と南方統一を変し飛行機百五十派 を有せる院の単に断し脅威を無へ を有せる院の単に断し脅威を無へ

「大連特別とれるものさ見られてゐる は戦現されるものさ見られてゐる 「大連特別となったので、戦略氏は六月十 がさなったので、戦略氏は六月十 北平事天間直通は遅くも六月中に 北平事天間直通は遅くも六月中に 北平事天間直通は遅くも六月中に

府に認可申請 季、平間通車は 六月中實現

南京政

公司

黄氏は來月上旬歸平

八年國庫現計

内の丸・京東

は前年度に比し二十六百萬 田さいづれし著しく増取を示して に比し三千九百萬圓取紙取入は前年度に比し三千九百萬圓取紙取入は一千六百萬 田さいづれし著しく増取を示して が無に基く財界の軽極を明かに の効果に基く財界の軽極を明かに の情と臨時後人の増加は主さして な債の増聚に決して金を のは前年度に比し二億六千四百萬 面の激増を見せてゐる 現計左の如し(単位千圓)

星贈內案業營第次越申御

提督の海軍擴充論

比率据置を暗示

職らないものであるこさな暗に示。ある

ロンドンの突激さ同時に、ワシななす事は支敵なそのみならず、 渉即ち日英、日米、英の形式は飽まで二國交 米と多邊的に進め着し佛 日本側の方針さして議題を海軍 れて全然説りで駅ろ日本さしてみに限定せんさの報道もあるが 参加する場合五回代表が金融 定例閣議の承認を求めた後同日午後外於て考究中であったが愈よ二十五妻回通」権軍職小會議職帰突後の英国提案に對す 帝國政府回答案成る を支属側の意向として傳 を関側の意向として傳 を対析的問題にのみ 関を技術的問題にのみ 関を技術的問題にのみ のかれる豫備交渉の議 であれる豫備交渉の議 を以て本会議以上の重要性を帯び けふ定例閣議に承認を求め | 求めた後同日午後外務省から松平大使宛發送される悪びさなった。 | 次が 愈よ二十八日の 兩當局會議で最後決定を見たので二突線の疑問題製に繋する日本政府の回答案については外務、海軍 宇垣内閣に反對 外相。閣議報告 大使宛石 数した 数した ・ 、 米佛は既に回答を ・ を を の問題に觸れの筈で次期會議 ・ の問題に関れの筈で次期會議 であるものさして注目される

車縮金の前途に総断に 一根 の前途に総断に かいじゅう アード 提督は

立産ってる以外にないないで数して國家

死床に横はる

般軍縮委員會

イギリスも匙を投ぐ

荒木大將說には尚早論

商議題目に

條件を附ける

来する相互援助の過寒に軍機艇級 | 秋野には髭を投げてゐる | でいはれる、リトヴィノフ氏の提出しまい | 軍備を許す以上自國の軍職に艱難の非常に重要な家を搬へてゐるが | る、佛國は態度疑礙でドイツに再 | 像の神迹が極端なら提出しまい | 軍備を許す以上自國の軍職に艱難の事態に重要な家を搬へてゐるが | る、佛國は態度疑礙でドイツに再

米政府の對英回答

多年の功勞を錄せられ 東郷元帥の病篤し 候爵に既爵の御沙汰を賜ふ模様で

小笠原長生子も午後祭時三十分致 かまり

演に観覚が ・ 本語とは な他めたものが山のやうに殺害して ・ はじめば 小包の中には山芋、生卵等の真心 ・ ないですが駆から贈られる見郷の

航空路機と連絡をこうんさ金でつ るさ (東京特體二十八日報) その筋に くわるに難した順報によれば英國の東亞航 は上海、際東線を更に承継に延迟。 さんさん英米 映画は画民政府を総で会社は在来のシンガボール香港 せんさん英米 映画は画民政府を総に延迟。

は、現下の低金利時代に腐み、もした新種保險『遞減養老』

合を保證し、而も有利此上も 危險多き投資よりも萬一の場

に 動力 に 動力 が見趣のの が見趣の が見せる がした。 が見せる がした。 を

関の提審に同意すべき旨申し入れ ・ 東京特麗廿八日孁」 離な筋への ・ 東京特麗廿八日孁」 離な筋への ・ 東京特麗廿八日孁」 離な筋への ・ 大電によれば米国は軍級議備会敵 ・ 大電によれば米国は軍級議備会敵 ・ 大電によれば米国は軍級議備会敵 ・ 大電によれば米国は軍級議権会 ・ 大電によれば米国は軍級法権会 ・ 大電によれば米国は軍級法権会 ・ 大電によれば米国は軍級法権会 ・ 大電によれば米国は軍級法権会 ・ 大電によれば米国は軍権会 ・ 大電によれば米国は国は ・ 大電によれば米国は ・ 大電によれば ・ 大電によれば米国は ・ 大国によれば米国は ・ 大国によれば米国は ・ 大国によれば米国は ・ 大国によれば米国は ・ 大国によれば米国は ・ 大国によれば ・ 大国にな ・ 大

部的な空氣の中に一種の望みは相を含んでゐる軍権管護庁後の

鬪

南支那航空路線獲得競爭

無地加率、契約者配當準備金無地加率、契約者配當準備金未実約及

昨年度に於ては、新契約及

今日を築き上げました。

實さ絶大なる信用とを裏書い優秀の記錄を残し、内容の充

國民政府を挟む英米

ス氏属代表リ

岬名代宮殿下

何、答股下も夫々何連下伽藤館も 等四方山の御話に被要の一夜を過 等四方山の御話に被要の一夜を過 で、答及下には午後八時頃入

埠頭警備打合

随員は陛下に拜謁仰付けらる

販坊に耐ゆる為宮内雷局を打合せ ある ・東京特電ニ十八日襲」前標に図 | 陸路の原命あらせらる、様義は十 | 『東京二十八日登画通』 提予謝り

東京二十八日登園道3二十八日 年後一時中本軍者登表 - 東郷元郎

像人の治療

夏舎はゼニ十八 一般窓に髪理するもの引きも切ら 確認化のため ち元林の郷地平海海崎のため明 ち元林の郷地平海海崎のため明 ち元林の郷地平海海崎のため明 ち元林の郷地平海海崎のため明 ち元林の郷地平海海崎のため明 を記しての報に金僧民と張び

ーク米電によれば東端元帥急震の 【東京特電二十八日報】ニユーコ

米國民も憂慮

効力を養生するもこれが適用は普

移民制限は憲法費而で同時に

オカダ刊新順ディアリオ・ダ・ノ イテ級は今回通過せる移民制度法 は今回通過せる移民制度法

過せる移民制限法

六月中にその運びにいたるであら新劇法製布別日はまた確定せぬが

ラデウム總 醫學界の全能力傾注

の回春を待つ

東京二十八日登画通』東東元城 の二十八日の容標は二十七日より グッさ良くなつて小康を保ち企識 いが大分元線が恢復して来た。病が いが大分元線が恢復して来た。病が

| 東京二十八日登極道] 完帥底は「に十、二十通で脚連されて來る電」 | 「東京二十八日要傾通] 東郷元郎 見舞電小包

八日登岡道」大角海相に三十長崎行取止め「東京

ブラジル移民法の入報で

東京将電ニ十八日曜)サンパウ は二十七百五十五名で類出された は二十七百五十五名で類出された 對伯移民可能數 のまい行く 常議會で該法が成立するまでは今通法によらればならぬから次の通

保險種さして、之が利用者の 日清生命保険團體の繁榮を促 ない利殖手段を兼ねる絶好の 版項によって益~我堅質なる



科·森 鏡頭方處 製鋼任實

晶

六電(角前館活日) 男キワイ連大

医李博士・大槻満次郎 大連市結模學二四(大達運動場前) 電 話三三五三番

大連市聖德街三丁目

經營が續けられ、確固不動の で獨自の一貫した信條の下に で獨自の一貫した信條の下に Ancient SCOTCHWHISKY TAKU & CO

つあうど

支

ツバメ商會へ 落音器の

町勢伊市連大

整 整 等 病 病 病

整形 七町の吉市連七大二三部電

社本

於ける我が交通行政が 可難の選緊にある。 ・

た、総らば日本ので

1 で変しに備へる」さドイツ突根が、最の批響のもさに整然で検尿正し、 で変しに備へる」さドイツ突根が、最の批響のもさに整然で検尿正し、 ないら成つてぬるドイツのやうな 一転す事の際は影響所にあてる、 で変しに備へる」さドイツ突根が、最大をなれば繁美質や防煙腫をない、 で変しに備へる」さドイツ突根が、 の批響のもさに整然で検尿正し、 ないことを述べてみやう、
のは全等のであるが、市民は必え で変しに備へる」さドイツ突根が、 の地響のもさに整然で検尿正し、 をおり、は、そして機穴は平素食庫に促び で変した。 で変した。 で変した。 で変した。 であるが、市民は必える。 にであるが、市民は必える。 にで変した。 であるが、市民は必える。 にであるが、市民は必える。 にである。 にであるが、市民は必える。 にであるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなるが、 にでなる

あって某種の解いた

0

は我々には電景の日本がないか、表情であった。 は我々には電景の日本がないか、表情であった。 は我々には電景の日本がないか、またの長いである」を調示し都下の東歐は一般である。 は我々には電力を成立しておかないか、またの長いであった。 は我々には電景の自然をはいか、またの長いであった。 は我々には電景の自然をはいか、またの長いであった。 は、またの話が出たことのよりないか、表情であった。 は、またの話が出たことのようで光

10五八〇

表象数多に本見外

六大六〇二七二二

- 五番地西通町百四

3点(安普-58A实施 行洋汪近口尚 三七六六電・目丁三字速浪連大

積めれものである

の防衛室や海鉱所を設ければなら、その他公表用でもない。 その他公表用

好んで治安か機能せんさす

なこの地に託して居る多野

場を設けてこうで資施し、日浦

糜爛性毒ガスを

総考慮されてゐない

郷頭に計する被害を小

焼夷頭に難し

く 第2のは 龍。の るが大部分 生種に がられて 本時に からなな と がられない と かられない と からない と からな

一般な要し配も平時 一般は 出速にやつて

6の低級を撤営す

おして更に多くの一番を迅速に自由自

晒粉で消す

大連憲兵分章長飯島滿次

難形はさらに粉米は機能

活 は異有實性の調査研究である、尚 ま肥脈された製生は監験観光事情 大の興味をあいてゐる に肥脈に一般生は一般に一般を受ける密 な部族に響められて監局に提供さ ないとし約二十般に分ち夫々登滿谷 することになってをりその成果は 一般に肥脈が戦地である。尚 考査料さなるべく職僚方蔵より多 な部族に響められて監局に提供される密で製有政策送行上有力な影 ないである しま肥脈された製生は監験が振楽を高いてゐる しま しま は いっぱい かい しょう は いっぱい は いっぱい しょう は いっぱい しょう は いっぱい に は いっぱい は は いっぱい は いま いっぱい は いっぱい は いっぱい

長後任決定 吉林實業廳

成・寄・受・受・寄・理・附・付・付・附・ 方・方・個・期・全・法・名・所・日・額・

東部、各支社支局

人忠福爾彰會に一任す

日

度嫌算に訳上される答 ・に歌謡し部謡さなつた上で明年 ・なった上で明年

地調査に費手し全國答駁の統轄下でのブラン作成な終さつゝある

を数け繋行跡の圓滑を期すること に匾(日本の郡に相當す)及び村

京城販賣事務所長 大輝 義去

大部

慰野の輸成り以下駅~海峡を乗りつきります。 たらしめんため新京、哈蘭濱、地頭なる英鑑を慰め且つ其の功・地域は人際観彩館では、帝国の生命総破代

りますが、本社でもこの義擧に滿腔の の功績を永遠に記念し滿葉の護り の功績を永遠に記念し滿葉の護り

たる駆行政の貨幣調査に着手

東に属村制度を確立すべく目

東天輪入組合理事史・選舉所と ・ 東天輪入組合理事史・選舉所と ・ 部京媛媛童事務所是大勝義夫氏の ・ 依頼受により流源では二十八日附 ・ 本では二十八日附

新京、哈爾濱

チチハル、承徳)

1

四大

忠靈塔建設

新设 さるべき 製物経療の を試験と場では従来の最事試験が と、「性地に最新経療の

農村實態調查

大同學院第三期學生

輸出帳海運係主任な命ず 富田 徹郎

商事部輸出陳事務員

た、讀者各位の熟誠な

さなり、膝管附金を左の要項によって取扱から

あるので香村最務縣長は一時降低

部政権総督等主任等出席、処理地方部総理得主任

縣行政の調査

を續けて來

経濟プロツクは、鴨緑、圖們

R

勿論補例網に於ける強錶了作

資海沿岸の自動車強にあり、且 ない。その質問は昨年完成した た。殊に南浦の氣候、風

すものである以

人夫から戦ひまして之れな様便 かったのでありました、戦が戦しまし かったのでありました、戦がと りも至極便和で蛇の脈蛇に対称 りも至極便和で蛇の脈蛇に対称 とたからその後も生在 いが、生石灰が手に入らず

○諸人都落附近の住宅では毎年戦

當市保合

て下さることは出来ないでせう の代りに生存院を動料で配付し

况代思

の婚集に悩まされてフィキラな

市郷源共の他の御都合で生存医

無料配布が出来ませれならば

処蝿の額除

◇銀年夏季には警官派出断で石油 乳煙を無料配布され且つ便所の 乳煙を無料配布され且つ便所の

我とまして蛆の脳殿に努力する

付別會計追加簽算に給水する爲大同二 の為にこれを改 後に生石灰なが便所の汲取 ◆市、駅を駅では畑の電歌について駅で充分御研究の事と思ひま すが、著し私の一画の概範の通 すが、著し私の一画の概範の通

の第十三次同務院會議上程譜案左一

井上清純男講演

ものも同様に表彰するために に動き動績抜群功勢顕著なる

な設け回 を設け回 を設け回 で を設け回

△岩井勘六少将(大連在郷軍人聯合分會長)二十八日午後四時二十分數列車にて北行十分數列車にて北行十分數列車にて北行十分數列車にて北行第2時三十分數列車にて北行第2時三十分數列車に大連額道事務所長)同上 見常で非常な安値に養賦業者は資見常で非常な安値に養賦業の利取引に於ける最高入札値段は三個九銭で於ける最高入札値段は三個九銭で於ける最高入札値段は三個九銭で 大連港外着の豫定

裏治郎氏(奉天中學校長) 直次氏(同庶務長)同上

* 二二五八六五二五八六五

の魅力で半年

料る帝大や各

一年内の獨學 普通

地震祭に大関係あるべきかは智 これ等諸道路の機能な十分要様

農業技術専攻より 試験場に農業經營科を新設 進出

たる特形以外に登職工態代別、 料の最も重要なるものと一さなるのと一さなるのと一さなるのと一さなるわ 愈よ"多角、實現の行程へ

右に関し良務課 中国 は語る は語る は語る は語る は語る は ここでも 質行して ここでも 質行して の成否 を 要求 が できまり に 薄っかればならののだが いに 薄っかればならののだが いに 薄っかればならののだが いに 薄っかればならののだが いに 神の 産業は 候件が復雑なれ は語る しまがに ごこでも 質行して る

大からはつきりすること A 思ふくからはつたのでこれが成功すれ さになつたのでこれが成功すれ 日本に先鞭して農事経済科な設めにしてある様ががあるので放しにしてある様ががあるので放したが試験なしたが試験なし

此內理事固執

了簡が狹

永井拓

相の談

次いで區村制度へ

天龍艦長更迭

・ 土肥人事課長 【奉天特 12十八日午後十時四十五分数に は二十八日午後十時四十五分数に

はい事を護明して覧ったわけ▲アラジルの新住職とで日本に乗った。 関の国情が分らぬから何さも云へとが、如何にも自信がリけだ▲同の国情が分らぬから何さも云へとが、如何にも自信がリけだ▲同と日本移民を観光して日本に乗った。 横上道でもよしましましましましましましましました。 (世がより) マーナーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コーヒーの注文・一千ポンドが、コード・地震事の対意を置った。

(大引きた) 東羽保合

無事にはすむまいさ、幸元ーバ鉄 を動きない。果実に正なる▲キュー が野びに無事、但し外突峰には を動きない。果実に正のた▲ を動きない。東洋さアメリカ で、北端を映画するこさになった▲ は続くなり、東洋さアメリカ で、北米合衆側ばかり

今定期後場(単位経) 等付 高値 安値 大引 別近1102111121102411112 出來高 期近百五十六萬個 今現物後場(単位経) 機對金 銀對洋 金對洋 11021112211122 時 110211220 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(20 115(2) 115(游先 豆粕 現物物物 物

本日廳報及附録を添ふ

麻袋變らず

線条 出來不申 組本區 四萬枚 出來區 四萬枚 奥地市况

發最明

下用品質

高等官も年續出

後屬引

學學的歷史 行即太安并哲

の中国に

がは須輸・内閣合賞もお此の傾向がを書るしく、現に本年度の虹きも、

撫順

日午前八時三十分より無順南公園

新京の海軍

型著の都合で實施までに行いているが掘り率天の

この二種

團體は奉天と撫順

個人は新京優勝す

廿七日全滿武道大會

を譲り、更に内閣問題について を譲り、更に内閣問題について を認め、本であると云つてゐる が、今度の内閣の考であると云つてゐる が、今度の内閣の者であるからこ の際やはり頑張ると云ふのはご の際やはり頑張ると云ふのはご

際は二十七日午後三時ハトにて過 が」と何も謎らず北行した だ」と何も謎らず北行した

三名組泥棒【奉天】廿七

暦は二十七日午後三時ハトこで

高橋中將北行

鳳凰城大孤山間に

總局のバスを運轉

で、解除歌品授更あって閉舎む 野(新京)、航海宮川(新京)像院の野物さして柔観道は何れら四 で順低競技は柔道率天流鏡道場、絵の野物さして柔観道は何れら四 で順低競技は柔道率天流鏡道場、一般勝畝合、個人像勝畝合等で本大 た、尚本大会の優勝者は左の通り

日本海大海戦を偲ぶ

海軍記念日各地の催

奉天中學も實施

寺田校長談誓へ小數でも

醫療器械密輸か

奉天で怪鮮人捕はる

【季天】廿六日午後五時四十五分 ・ 取調べの結果彼は平北道生 ・ 取調べの結果彼は平北道生 ・ 取調べの結果彼は平北道生

順道場(村地、高輝、渡邊、四

い事 感激を うけたさ云つてるたい事 感激を うけたさ云つてるたい事 が、自分はこの話しなきいて満れて非 無持ってゐるさ云 ふ事を知つた。 まつてゐるさ云 ふ事を知つた。 とがら政治家はこ、を提へてこの氣持の上から日満の虚形をはからの一般に高いならの主がら日満の提携をはならの、単常に裏ばれて一人々々に握手をある。 非常に裏ばれてしたが皇帝は 本鴨はつた、こんな事は前例が

興安學院[學校]をも新設 或

カを以て原に感忆の野部歌を遊じてるる時以一人の小僧から身を遊じてる。 一人の小僧から身を遊じ

株を陸所と定め着工された大規模 高層の撮影を以て批畫をなし完成 高層の撮影を以て批畫をなし完成

のなく新緑の薫風来りて簡かふく 上り便ぐ時限に一點のさへきるも

てその記念さして趣てられた神様

營口庭協

コー

中學校

瓦房店神社

多三時より五房店前社に於て森社 会三時より五房店前社に於て森社 年時に現場に落札、二十六日午 神に地鍼然を壊行 像を職はれた張信家の英名遊職を の願者さして自ら大元帥を稱し英

れる神伝機能

洲視察感

日滿提携は、こゝを捉へて、と

田國松氏等語る

っていつ这も積張るのにも程度 いある。こいで居掘るこ云ふ事 いある。こいで居掘るこ云ふ事

月四日を期して例年の如く解解後

月四日を贈む

を取行する事となつたが其

た!!

日にして既に四十版を突破し

賞讃を博しつゝある本辭典は短

百二十段の石段な一の名料杜松が清の太祖等側哈赤よ

珍とい経勝地である、鐵龍山は明 然の風光と人工の美は又滿洲でも



無いった。 無いでは、 を関し、 が自ら遺さんさしたこの一大陸が自ら遺さんさしたこの一大陸が自ら遺さんさしたこの一大陸が自ら遺さんさしたこの一大陸は住民が訪れても同情を興へるものさへなく附近は強々さして文字で居る、附近は強々さして文字で居る、附近は強々さして文字で居る、附近は強々さして文字で居る、附近は強々さして、 を表して、 に関えて、 に関する に関えて、 に関する に関えて、 に関する に関えて、 に関する に関す に関する に関する に関する に関さ に関する に関する に関する に関する に関する に関する に関す

齲齒を防げ

來る六月四日を期し

奉天で豫防デー擧行

「養日」運動のシーズンが水下青 東若栗の筋の超点型コートは前夜 東方栗の筋ので減りがあるので臨時三 中コートに變更されたが減りがない のき連日の風懸も雨のため深化さい れて一層心地の良い試合日和、常

れより太祖の生地東京に通で

又山下に小河あり

ト開き

鞍山帝制慶祝

陸軍大學教授宮 支那語は尚

文堂

版

吉

助敏共著

發賣以來暴風的歡迎と、白熱的 絕讚!! 又絕讚!!

の完結を見た。此處に於て本社 左の特價を以て提供する事にし は一般研究家の利便を計る爲め 附し一層の便宜と完璧を期し其 今回更に内容の大改訂と補遺を

から正式業務を開始する管であるいた事務所も市場通四丁目に移転したので近日中に評議員会を開催した月後のました月後の 語彙が八萬語以上ある

各語に發音が付いてゐ

検索が極めて容易だ 譯語が正確である

特價

提特價

輯錄の範圍が廣い

大

特 色 中商各學校指定辭典專門諸學校 印刷が鮮明で製本が堅 牢携帶に至便だ

「本天」 連修歩、 ●、 感、 三腰が 一冊席者は三毛守備除司令官、土 南山記念碑附近で に一般の指導後援を勝する意味に 時まで奉天満銀計員倶樂部で に一般の指導後援を勝する意味に 時まで奉天満銀計員倶樂部で に一般の指導後援を勝する意味に 時まで奉天満銀計員倶樂部で に一般の指導後援を勝する意味に 時まで奉天満銀計員倶樂部で に一般の指導後援を勝する意味に 時まで奉天満銀計員倶樂部で 二十九日午前十時から城 間 個の 音 二十七日午前十時から城 間 個の 音 二十七日午前十時から城 間 個の 音 一般 三十九 | 今秋自動車道路完工 新館せる世紀 東京教育派の 主不衛に無安中県を設立に内定、 東京教育派の 主子順に無安中県を設立に内定、 第一個のでは、新たに総教総の また。 東京中県を設立に内定、 では、新たに総教総の

一十六日午後十時五十分安泰総二十六日午後十時五十分安泰総二

時四十分数にて新京に

院長來滿

即應さ人心安定上至大の効果を配ってあるが三角地帯睡賊の凝煌を はであるが三角地帯睡賊の凝煌を

すであらうさ期待されてゐる

北安衛戍病院 一周年記念式

さ時間の夕が催され旅順の海軍は六時半から昭和園において講

大麻の書氏は、死後の葬儀を連盤したさまとの無頭の言ちに 死後の葬儀を連盤 有名な歌郷眞氏の作で、除りに一切使用禁止、レコードは重く燃に割りさて、突然野から概に一切使用禁止、レコードは重く燃

北平航京大學の教授・機數一三 簡事供養なんか一切無要の

支那語關係出版目錄贈呈

蹩輔新版愈々發賣

医脊東京一九三四四 尚文 堂發東京神田神保町 尚文堂發

へりそちらの目だけが充向するの間フトした事で対方の眼によす。 四、五紀のこれ事で対方の眼にゴミックと

作動の中に三時間位近けておきかくなった地で水脈ならぼり、

い時には、紅はま

障碍ではないか

眼が充血する

仕事をするさ

総額を受けられたがよいでせう

スカッシュになります。 スト

が出来ます

スローガンであります。機墜しれ」それは現代あらゆる方面の

性神の

運動は盛んに呼ばれつゝ

す。そんならば東洋艦の

を保飾さて表現法こそ、世界に 自然離梱をつかみ、散離な無かて 事ではないでせうか。黒一色で 事ではないでせうか。黒一色で

能るべき東洋唯一の転摘でありな情報をす妻現法こそ、世界に

ゆしくその必要に迫られ、東洋

[9]

長谷川等

伯の代表作

意のというできません。

ラでは大概の船・縄なかきに人様な後に使った変世界的に左離も「セットの透けたのも家もげてす

が爆撃になったらポイルやジョーが爆撃になったらポイルやジョー

又出来るのです、又中家独さいてなほり、なほつたかさ思ったらやが はほつたかさ思ふさ

ニングなら夏はか

性質の吹ぎか楽一、中歌絵は便 いまるとがあります。 摩敷なら の出るとがあります。 摩敷なら

な洋製をお選びになるでせう。

棺の可愛らしい花様様がよろしい レーブもサラインしてゐまずから人にはイヴニングをのぞいては小 ブ、ウグラクレーブ、ヨーローにださうです、が性格の小さい日本 ベンベルグ製品のウイロークレーださうです。が性格の小さい日本 ベンベルグ製品のウイロークレー 総ジャパニーズアリントが引張版 のメランせも割合に営用向です。

ショッピング位にはよ

列京·輕快な洋装

こんなのがお似合ひでせう

脚線美のあなたに

職はあまり好成織とも見えません、職職も由に見えて活象を察してるの総介所をさがしても恐らく最高。の兆かさ喜んであます。一番歌歌の紹介所をさがしても恐らく最高。の兆かさ喜んであます。一番歌歌りにさのない好成織で、日本中一高率に向ってあるのは或に好歌級見たこさのない好成織で、日本中一高率に向ってあるのは或に好歌級

通信運輸三、戶內使用人

樂六、歌歎三二、

六一名さなり就職率は三十六%を 六一名さなり就職率は三十六%を

日本中にも

にとませんし、我人職でも、

滅多にない好績

すから質繁の数字は来人もならく・う

う。市民のための

度で給料も様に出き

にてく、大内主任語る

大連市職業紹介所の就職率 近年のレコー ードを突破

ボイルものは夜の服にはちざお粗にこれが一番ピッタリしませう。

お戦場方のおふだー

■二十銭見然です(デルコ間で、 ・ 大便の人者 - イー

に用ひられますが日本人に

ール三面前後、

「圃、其他の人粮ものは一

使はれてぬます。ジョ

八四五)女二六(内滿人一)獣一 て無線破に飛び出して内地へか 八四五)女二六(内滿人一)獣一 て無線破に飛び出して來たりする 人四五)女二六(內滿人一)獣一 て無線破に飛び出して來たりする の数字以外に滿洲景線にあこがれ して来たりする かりて来人はごく様、相響らすイ を かりて来人はごく様、相響らす イ 至 ます。さいつても頻識小さい個人 用人即ち寒蝉、子守、男人、小使 五、六歳から

下腹部や足

やさつてやるやうな態 ·人選に相手 すべて、何か遊響な難を御され、このででは、 を機性験ですが、この頭下腹部や を機になります。窓がるだけで別。 に長れるこがくなって趣に刺され に果眠り無く二、三日經のさ治り ますが、治ったわさが海黒くなっ で繋げるだけで別。 に果眠り無く二、三日經のさ治り ないますが、治ったわさが海黒くなっ | 答小児の皮膚病にもいろ 便通をよくなさい にブップッ

鍋の焦げ付き 奥さまの手帳

なます。それを適宜の大きさに丸。 同じやうにみじんに吹いて交ぜ合いて交ぜ合いて、 通の撮影のやうに煮立つた油の中め、カタクリ粉を衣にまぶして真 ストロセリーエード

ー(野菜) 試合中に資産 なる一點を架む時に打着さ ご感の走着さが際し合せて

スクイス・ブ

大阪 から廉價シリーズ時代、中がては故人全集時代 中がてに一種の辞典

。これなどはさりも直さす 歌切れの機能が優話になっ はあるが、動かすこさの出 しても、小説にしても、胎をあんは、よく、この句はでる人は、よく、この句はすいいふが、実際 をおいて、戦一郎が「新!」 は呼ぶ一言、そしてしば」と呼ぶ一言、そしてしば 5科。これらは極めて短い の食話に、 太い線の中から生れた飲 関係の食話に敬服してる。というない。 暴いので、歴史の便の如 で値はないこさになっ づれへても動くの 時間の人では、 のなどである。 で表演のであるでは、 で表演のであるでは、 で表演のであるでは、 で表演のであるできた。 で表演のであるできた。 で表演のであるできた。 で表演のであるできた。 で表演のであるできた。 大的獨立小農法 (首一國五十銭) 一個五十銭) 一個五十銭)

作の食話に敬服してる 練」の一部に、私人公

沃度の

大學教授シャルラー

創作に於ける

會話

であるカットカリ人間相として、 通に動情的な現のほとばらりは見えるが、彼の持つ更生日本への理論的展開がないのは、物もた時ではなるが、彼の持つ更生日本への理論の展別がないのは、物もた時ではなるが、彼の持つ更生日本への理学であり人間愛である、それは運業を存生徒店頭装飾競技大會における甚大た店頭装飾競技大會における甚大た店頭装飾選集 (福岡日本の最新傾向は完ごこの一冊に催した店頭装飾選集を住店頭装飾選集を作るのので、實に一九三回西日本商報に置像に食べてこゝに第二回西日本商職に置いると、第二の一冊に催した。

脚氣に二元療法

ース等でご

學

門專性慢

生報の 優の果つ薬の部の質護御終りが関か用 にはみなての苦尿効ト啓観大能此来服する 慢き得食如喘道果解秋申々間際治用る 性野へくはのに、冷ト老カ今ごとも 用が治したく感き生候 りが食剤ので入れ質 気でで使めの沿りがなる。 関係が関係という。 関係が関係というでは、 のでは、 のでは 使町三丁目としま 校前送の事 が指一箱恰個、同半箱六 が表するでは、 が送するでは、 ができるでは、 ができるできるでは、 ができるでは、 ができるできるでは、 ができるでは、 ができるできるでは、 ができるでは、 ができるでは、 ができるでは、 ができるでは、 ができるでは、 ができるできるでは、 ができるでは、 ができるでもできるでは、 ができるできるでは、 ができるでは、 ができるでもできるできるできるでもできるできるでもできるできるできるできるできるできるできるで さる事は唯々資金

アルス英

松內

■話九段 (二十七五

◆本間は桃山州に於ける水泉部

に非常な詩が含まれは説明々たてあります。終日に引いた金龍

JA Z

常習便秘 利 尿 榮 茶 門腸障害 消化不良 食慾減湯 馬斯末 (小師 一八〇覧入 金鰲円五山 北京 (大幅 四〇〇覧入 金鰲 大幅 四〇〇覧入 金鰲 進星 名紀人の上中込の方に関る。 東京・芝展・三田通新町 東東元 文 化 祭 養 研 完 會 電新三田一六八五・一六八六 振 物 東 京 一 四 四 三 五

東京紳田静保町三 1100粒 藥價 100粒 以である 紫品取

八四圓三十錢

新沃度劑ネオス・エーは輓近急激 生化學的結論を藥物的に具體化し た有機性コロイド沃 度であつて、發生機 の元素性形態に於て が一場の作用を十分に發 であって、發生機 び性質を異にする所 不の沃度劑と効果及 件はざるのと

天度は最高の治療剤也 然るに從來の沃度劑は主として沃 度加里又は沃度ナトリウムの如き 無機鹽類であつて、効力微弱且つ 副作用を伴ひ沃度本來の藥効を期 引きることが出來なかつた。

沃度の完成。 有機性コロイ

家庭顧問 小野のみが持つ特殊の表現である な問題ひであって、小説中の食話こそ、皮切の影高を要するものだ たけるあらゆる小説、静田が、これを立護してゐる。 ならない。即ち、つかず難れずのを話はリアルその物でもつては、文章その物であつては がいものはないさいつて、小説成は「何が超しいさいつて、小説成は「何が超しいさ思ふ。女章もさることながら、食話の可能に因つてことながら、食話の可能に因って 小説中の倉器は技巧ではないさ

の整備的良心のある作家が、人 「如何にして巧な食話の作り手べきださおもふ。

建た入れて都立てるさ総験にされて小説の血く触続性に取扱ってもで振ったり座丁でこそげ取ったり 合は、かなり脱騰であるが、これで振ったりを映曲の食話になると、決して小説の血く触続であるが、これで、一度映曲の食話になると、決して小説の自然を養く場

たい の時カタクリ粉をふりかけなが 魚や鶏の骨の揚物 ての歌切れにおいて、

その自由素放の筆はな歌

も、彼の右に出づる者

は一脳の非の打ちごろ

してめて、千と二千の概まつた金からさ思ったが、年が寄ると、それようと思ったが、年が寄ると、それようと思ったが、年が寄ると、それようと思ったが、年が寄ると、それようと思った。

がけてよくつぶして果汁をしば

打者はその球がストライク

もパツトにあ

ンと同時に本風に突入し、

はし走者な生還さす方法で

世界に誇る墨繪

所者見よ

皇 五 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元

秋原七段解院 加藤氏の 五七歩は、八九飛成では七三角さ 成られ、又七四飛成では五五線、 八八角成、六四歩さ打たれて懸い のであるから、敵の陣容を順す意

大・二五(京都より)英 湃講座 (四/四) 恋岳文章 七・三〇(大阪より) 興賞

う。(電々會社、係) 上お選びになつた方が良いでせ 上お選びになった方が良いでせ

四、何数が良いさいふことはあり

び警覧の特別放送のみを甲状

ラヂオ聴取者の

し相談に應ず

「朧にこの途にゐるに相違ない。

なもので、枯草の上を飛いだり、と続からきた一人が、突褌のやうごうじやがつたかな」

「まさか、こんな戯に愚昧々々し 町の様人宿の濃かい布朗の上で、 町の様人宿の濃かい布朗の上で、 であるだらう」

だの歌るさしよう。こんなさころ

聞えなくなったぜし

新

其五

三段段

虫が泣いて

れる、だが待てよ。なんだか、地 「ごこまで熱が突張つてるか分ら ME

立派な人間が登場してきたのであたんと一小島位に見えた點い塊は、野砂、樹位に見えた點い塊は、 彼は笈摺を自分の傍へ引寄せ 場に寸銀を帯びてぬない彼だ。

大郎の瞳れた土場の方へ進んて来

火を消さずに何處かへ行つたのか「層るんだらうさ思ったが……姓

蠻彩船(143)

本社主催臨時手合戰譜

五二子三段

並 奥井

共平上

立文孝

木氏亨作

長

16 彼は、それで自覚しながら、

でたるか殿に続々に迫つてゐる。 てたるか殿に続々に迫つてゐる。 消して嫌らうちやないか」

人の男は石田殿部配下の番人と「けだからなー大輪にはつき勝らし出されて、」したら、さん とだら、さんだ給いものとしいっと

リー人がつぶやいたし

にでも見せれば、十萬瞬にならぬ 萬麻で買ふさいつた窓だ。 太階機

經濟史上の米問題

本庄榮治郎

及村
R
た
中
助

保髙 馬田

一〇〇Vに除下すれば電線ア ロン及びコンロを使用でき 今のましでは不能 (北票●清水

(電々會社、係) 大連が聴取出來ぬ

のですけれざ…―何所に故障があ が送が入りません、京城等は入る がというない。

人は調整で含れ

るのでせうか、業人でも直せる

一「公食にも功徳に。そのまゝ放つ 彼は劉敬の泣く音を出して歴 かまラくくて音を立てよ、二人 いまごろは二人の番人に織 の番人は遊し小屋へ姿を浄した。 らく、いまごろは二人の番人に織 が音太郎は、ほつさした。この られてゐたであらう―。 る 世音太郎は、ほつさした。この られてゐたであらう―。 る してゐる。 してゐる。 過ぎなのしより陰 「冷咳がならない!明朝はうまく 大連(京五〇八八日)

て、紀州の湯之川へ湯治さ洒落込

なら高須の里の太夫でも

現時の米敷問題 米 價 と 巻 根 花 及 小 変

米の随筆・

白石實三

御落胤眞贋話

史郎枝

野製描香田

後藤農相論 田

6

優和優大

二・〇〇 家庭講座「夏南きのお 裏子の作り方」山内順平 四・三〇 野球試合質況(京城賞 業野球聯盟リーグ戦)――龍山 グラウンドより中職――「銀道 野京電」 六・〇〇(東京より)野唱こ合唱

四、ラデオは何数(何印)が良い 大連で中機するか 大連で中機が送のラザオは 受酷大連で中機が送しますか。 かれますか。 は何端で降かれますか。・ 全部すると限られ 内地の放送は全部

なが下りやうさいふ 繁空に地跳がが、絶えるとに聴えてくるのだ。

裏切なかばそい野

第七十六課」満練単務部秩父園 大子 大学の部

で御座います、ラデオも模像せでいけませんでせうか、 が論監測はいけませんでせうか、 が論監測は の電球なつける所に耳ボルトの電電球なつけて層ります。それでこのでソケットを用ひて鑑覧いたものでフケットを用ひて鑑覧いたも でソケットを用いて製電いた しのでソケットを用いて製造に は電影 二〇ポルトで物座いますは電影 二〇ポルトで物座います

米穀の自立

の自治的統制と國家統制世界商品としての米

小汀 利得

藤農相等

大吾の東京

城(JOOKK)

護機翻縮・腱膜管・水道ゴム管・護膜板・吸水管・床ゴム板・テニスボール・ゴルフボール 店理代

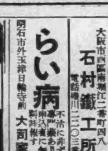
ギリカの路に立

新竹田鹿神 麻生 明內中島川 正義忠之查道二夫助松 郎

說

十田晋策

※のの場所を乗いて文上









日

電6066番

の日

轰破

記綻

杉山元治郎

られ

五十年記念出版

內容見本文建準百頁意途



六月十日出來 ・第一卷皇黃

派遣

旅遊多忙會員至急募集 城心看護婦會主 城心看護婦會主

大道市議議の第五四八五 ・大道市議議の第五四八五 ・大道市議議の第五四八五 ・大道・林彦・韓人族一切・ ・大道・林彦・韓人族一切・ ・大道・林彦・韓人族一切・

会選集 キムラ 総順教代町

棒朝 太行:

北陸、

北海道

一下 学 付待未管の延長さして 大馬町 〇六 大馬町 〇六 大馬町 〇六 大馬町 〇六 大馬町 〇二 大馬町 〇五 大馬町 一〇五 これ 大馬町 〇六 大阪市 一〇五 これ 大馬町 〇六 大阪市 一〇五 これ 末 廣 館

海陸

鮮魚、蒲鉾 井町正八 電話三二八 歌順朝日 八

英連市山縣通二〇〇香地 大連市山縣通二〇〇香地 大連市山縣通二〇〇香地 関長六八九一・五〇〇一番 関長六八九一・五〇〇一番 ファバンツーリスト・ビューロー ファバンツーリスト・ビューロー ●天 津 行(長山丸 ウ 一阿波共同汽船

. 可朝鲜郵船读出帜

資倉 阿土佐町三番地

大連市信濃町(帝國館前)大連市信濃町(帝國館前)

旅順廳案內

文給 作名奪集 電話六〇二九番 連鎖街 新興 電三九六九番 本人來談 電話六〇二九番 本人來談 電話六〇二九番

○ 景 行 基本丸 五月版六時 ○ 景 行 基本丸 五月版六時 ○ 景 行 基本丸 五月版一日

六六六六六十五 月月月月月月月月 廿八十十二四十十 日日日日日時日

||日本郵船出帜

野園衛援所 大連市山場道 「本天・巻口・公主編・銀衛・開原 本天・巻口・公主編・銀衛・開原 本子・巻口・公主編・銀衛・開原 本子・巻口・公主編・銀衛・開原 本子・巻口・公主編・銀衛・開原 本子・巻口・公主編・銀衛・開原 . 日清汽船 財出帆

東京 (東京) 一日 日 日 日 市 (東京) 東京 (

ニング商會

元二六

大二党時

中東大九 六月 三十月 五十月 五十月 五十月 五十月 五十月 三十日 時時時 日日日

御見 向科機院

大連市飛彈町三東標橋前、水為大連市飛彈町三東標橋前、水為

大連市飛澤町三東裸舗前 、大連市飛澤町三東裸舗前

年の九雲水ホテル前佐藤電八五九六年の九雲水ホテル前佐藤電元五電馬六六六三大運家内社 銀行員特便あり伊勢町二大電水ホテル前佐藤電八五九六

第二 注版 単商

電川二七川養

薬布 間の裏門は

大連市下萩町十五 大連西

満日案内

たこま丸 五月世代 午前十時出帆 一大阪商品出帆

一种属上海行(本天市) 一天 事 行(及本市) 一天 事 行(及本市) 一天 事 行(及本市) 一天 事 行(和客搭惠)



有力者間に迸る

敵の遺棄死體四十

愛市の熱情に

に訴ふ

滿鐵、銀行會

社等も大發奮

展開された防空運動

萬圓

九月から正課教授

きのふの御前試合

中四十分より常延附内庭に於
一時四十分より常延附内庭に於
一高木四段
一時四十分より常延附内庭に於
一高木四段
一時四十分より常延附内庭に於
一高木四段
一時四十分より常延附内庭に於
一高木四段
一時四十分皇帝陛下御護賦合は紅田標準の中に
一段
一時四十分皇帝陛下御護賦合は紅田標準の中に
一段
一時四十分皇帝陛下御護賦合は紅田標準の中に
一時四十分皇帝陛下御護賦合は北田標準の中に
一時四十分皇帝陛下御護賦合は北田標準の中に
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時での天殿武道試合は一部を入で建し、公清殿
一時四十分皇帝陛下御護賦同十一
一時で、なほ武合総では、全部に
一部で、皇妹も御院護護できれ
「本選士もこの祭光に最後まで龍炭」を入った、皇妹も御院護護できれ
「本工程」
「中田十分皇帝陛下御護賦同十一
「中田十分皇帝陛下御護賦同十一
「中田十分皇帝陛」
「中田十分皇帝陛」
「中田十分皇帝陛」
「中田十分皇帝陛」
「中田十分皇帝陛」
「中田中中に
「中田中中、村田中、大神三段
「中田中、大神三段
「中田・大神三段
「中田・大神三日)「中田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神田・大神三十日)「中田・大神三十日)「中田・大神 中學生に教

日玉山招魂祭に

では悪に不充分だこ軍部方面から においてやるべきだが、それだけ においてやるべきだが、それだけ

景品附

特

球部

迄日十三月六

合十

他の期を逸せず

は

呈送書內案細詳

新製出

列車運賃割引

歌道部が

社會奉仕

1、一般等 拜者―二、三等二

病氣から服毒に多天特 安圖縣城

▲金二百二十一團出引所信託株式會計

日二十一圖也

寄附者芳名(五月

新八百三十圓五十錢也

※する見込がついたので今日集また。 下方廊の融解を得、大艦駒集戦に

動を起されることは最も機宜な大連市民において愈々防空戦会 一人圓七十四銭也

スポー

参戦 午後四時半より大連運動

松荷大教會

高田會頭談

旅大の防空は

小川市長談 準は日満を結ぶ権陸の要領なれば、 り催来の職等において を受くること必定であり、疾に大り催来の職等において を受くること必定であり、疾に大

てある

願

熱心に語る知名士

親相 整通 二



けさ大連

神社

皆さん

お所

しませう

位に謹告候也相替可申候御通知に代へ此段生前間日午後四時春日町大蓮寺に於てる 本月三十日於東京告別式執行相成候介殿本月二十四日房州北條に於て 南滿洲與業株式會社

御 禮 御 挨拶

明石南嶽師來る

記念に際し平素の御厚情を奉 滿洲日報壹萬號並上參拾周年

聞 清

Joy of the Tasto 御散歩の御件に スルチョコレート 日本各地名産 界各國 酒類 ·ION 一・五〇 ・二五四リ 食料品 九五〇 致 を 0

目宅にて死去致候此段生前二十四日午前七時千葉縣北大 內 丑之介病中の處藥

元大連民政署長、當社取締役大內丑之

從四位勳二等大



華精是眾業工





製造發賣元 蘇辻 仲 商 店

大連市西區立賣堀北通二丁目 電話新町 1866。3793。1052 工場 第一大阪。第二京都。第三大阪

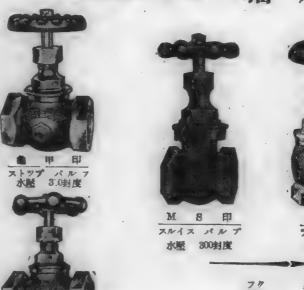


林 機 殊 蒙 。 油 滑 潤





滞 戦 會 社 殿 御 採 用 品 断然頭角を拔く『幅 足』のバルブ

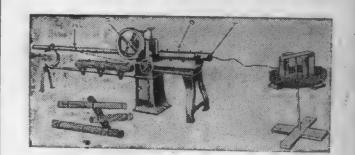


程 足 商 店 大阪市町區立資棚北通六丁目 競話新町園 (53) 六二九・二六一六

元 (ア) 外ハ (ア ク)

水壓 400川度

本に表の何愛斯を振り受験上来ります。 「マーク」の信用を重んび屋上に不転の勢力を励んでなります。 新男は来バルア駅の膨襲器をしる。 大阪草を加へ繋配の概でも、実動連に伴び場合なる水聴機により標板封度以上の機管を施しる。 のります。繁茂は比鉱に深く盛みる處の似てた敷盤なる水聴機により標板封度以上の機管を施しる。 のります。繁茂は比鉱に深く盛みる處の切ましてバルブ・コツク級の紙一た配る可く穿力研究。 のります。繁茂は比鉱に深く盛みる處の切ましてバルブ・コツク級の紙一た配る可く穿力研究。 の何愛斯を振り受験上来ります。 るお評定に界斯 (単端グロタカ)機斷切動自線直金針



賽 販 作 製 [編章[84]

四三目丁一町野平東區寺王天市阪大

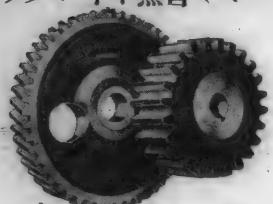
店商耶太龜。轟

〇一目丁三川澤皇區所本市京東 店 支

看一九五一所本話**觉**

目丁三町本上區南市阪大 楊 工

リグナイト無音ギャー



無音リグナイト歯車の特長

1. 運轉中噪音を發せず 2. ■観にして脆弱ならず 3. 張度鑄鐵製と大差なし 4. 耐酸。耐油。耐水。耐熱。絕縁 5. 耐久力强大にしてローハイド品に比する尚能く敷倍

タグナイト工業株式會社

田 中 工 業 所

大阪市天王寺區上本町七丁目六五 電話天王寺三八二五番•振替大阪五一五二七番



準機機針機機械直輸出 年 編 針 各 種 手 編 針 各 種

即星

軍手製造機械各種 とりゃみ針

早進ゲロタカ

元寶發造製

所作製含星光

侧西入北門正局幣造六四町崎川區北阪大 香〇三一六北話電 酸素アセチレーヌ鎔接切斷裝置一式



石綿パッキング及保温

智能療符の配合により最も機能にして 保護力に富む理想品 高低壓配電盤

キャレネッド・ドネルボード 高 新 製 作 FF

> 大阪市南區西賑町二番地 電話東一二七一番

温 测 總 代 理 店

大連市龍田町八十三番地



国通】東郷元嶋 たので軽素吸入な行び此等の手標。本次大將、中村大將、上本大將、国通」東郷元嶋 たので軽素吸入な行び此等の手標。 水焼大椒、野村大麻、午後九時のつて呼吸及び の解料、小脈川 となり同変(数 小槻大椒、野村大麻、午後九時のつて呼吸及び の解析、二十八日早朝、海電鏡 は版部大將、同十時には隙腔板を行び更に引被 診察した ころでは元嶋の容標は の代母で鴻端線へ出喩した小笠をなした。同な 前日より良好であって目下の成態 子も念き徐東見郷に本たをなした。同な 治日より良好であって目下の成態 子も念き徐東見郷に本た

は財部大将、同十時によ隣院書長 の代理で削減をの来名談官、東郷元城 の代理で削減をのの来名談官、東郷元城 子も忠き除京見郷に来た

昨夕侍從長を通じて

(日曜火)

樹立し、佐來の農業移民の範圍を東に擴大して農商工、獨山業等一般農業移民でして集團移住せらめ、日滿合鵝の移民農地會社及ケ年五十萬人、十ヶ年二十萬人、五ヶ年十萬人、一ヶ年三萬人等の各種産業移民計畫案を開和七年度より試験的に實施せる小規模の滿洲自衛農業移民計畫(毎年五首名短)を本年度限り變更し、來年度以降にて二十

來年度以降において管理を帰せんさする模様である

左の如き根本方針の下に陸戦、大統副者、闡東軍並びに満郷さ其他権法を制定記く實施せんさするに継が外務者と協力養後策に感心してゐるが、

外務主力を注

行致日八十二月五

界 水 鈴 人行發 治代害本摘 人輔編 媒 武 村 本 人顺印 地畫 - 卅町組公東市連大

の重大な決意

の郷俗内容は歳相の責任を回避し難ら背烈なものたるべきことは標準に織くないのて此滋懐の綴常は常に内閣の死の郷俗の中間郷告さして首様或は閣職席上で事他の眞様を明示しやうさしてゐるが、その時期は多分今遇来或は來遇早々となる懷樸で、耐基礎に重大動搖を來すことがあつても嚴たる國法の發動は阻止すべきものにあらずとの決意電影を致てし内閣無明の回覧さしてゐる事實は客方敵で論籤されてゐるが、これに就し小山滋根に僕令事他の邀應によつて內閣不宜特電二十八日發』大概得疑線事他に關して政府部內において檢察機斷を輕視し、或は小山滋根の指揮に對して疑義ある

政局依然混沌 政民各派頻りに暗躍 宇垣内閣の

あだらう、或ひはこのため分裂癖 る、軍部の反素等で宇宙機管の出 る、軍部の反素等で宇宙機管の出 内閣には鈴木一派は反對

殿の総可も終り中央に移され竹中から常はなく、満鎌の原案通り満鎌の昭和八年度決賞は黙に願東 の線解を終てゐるので今さら引つ

問題にな

伯國移民制限の對策ごして

南支視察 -河理事

東郷の後に東郷など。名称東郷の前に東郷なく とに、かなるは彼の際の

脚手かうしろへ突いて、かる。 「本常に旨いのれ」 「本常に旨いのれ」

は三十日午後七時三十分大連看の 瀬鉾観察中の衆議総議員浦館観察

衆議院議員團

三十日夜來速

新任伯國總領事コ博士語る 約二十分間影跳した 退入港議定ばいかる鬼の主なる船、門司特電二十八日整】三十日大 ばいかる丸船客 機能から溢れた温泉がガラスのや 機が関心にかなるの間の下な、



時市業事質を搭集し左ので表を附大連市においては二十八日午後三

大連市參事會

五十萬圓は決して多過ぎぬ

拓務、大藏の諒解療

「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」 「神戸二十八」

で、彼はつさ概んだ。 様で、引い込めようさん

数兵衛が、かかるの足の爪た見

て下さらなかつたら、私全国は岸 跛にならずに済ん 演習中の皇軍に またも不法射酸 料焼除て難べる一の一部) 非武裝地帯の保安隊 武出豫算追加更

時よりヤマトホテルにおいて飲六 新京特體二十八日韓』計開出人 電氣協會總會

ださ思つてゐる



献金外國人 争變後最初の

青葉薫る宮廷府

内庭の息詰る緊張

けふ皇帝親臨の下

献金計畫進步

防空献金計議はその後着々 引受額割當て けムの打合せで 大連市の防空

撃退せるも

の重素なる犯性は三十二、なほ兵器環境を敷を両機したの動間で、大が軍の損害は戦死十二名、重傷十名、極い十六名での頻覆を置ったものであるがこの戦闘で、大が軍の損害は戦死十二名、重傷十名、極い十六名で入行い匪賊に強減的打撃を異へた、悪龍は甲戌と稱し附近の戦災を受けた、我が都隊はこれに麒艇し夜に迎るまで総より地方教四粁の地駈に於て順獲引援き約五百の匪賊の襲撃を受けた。我が都隊はこれに麒艇し夜に迎るまで総とかが四粁の地駈に於て順獲引援き約五百の匪賊の襲撃を受けた。我が都隊はこれに麒艇し夜に迎るまで総の重要なる犯法には、一人日登』 韓田郡隊は二十六日戦用列戦にて北魏東部線が開戦に向ふ途中午後三時頃三瀬河子(八龍通南方三人野大神電二十八日登』 韓田郡隊は二十六日戦用列戦にて北魏東部線が開戦に向ふ途中午後三時頃三瀬河子(八龍通南方三人野大神電二十八日登) 等線にも更成ニナ八日消費を設局人第一二十五

(下は見送りの講所人見歌けさ白衣の勇士凱旋

皇軍の死傷三十八名

員直に之と聴機報達した。我師の建設は無日午後十一時三十分ごろ圖線線大売溝に座

て申込み本り智局では痛く感覚し

空思想宣傳の 講演と映畵の會

一日協和會館で

健康診断

集で、佐井崎優和野なして任職に一揖金な、の伊藤東軍司会部を通じ、「で渡さうさらたさころ水に浮ん」等さなり二十八日午前十時より東、大火の罹災者に難し金一千圓の表。して荷愛主丸内運送店に正規の手の健康診睬な行ひ萬一な響だする 合紙板の観消都隊で完信車は廃館 は右磐脈機能をそのよゝ海上に下の健康診察な行ひ萬一な響だする 合紙板の観消都隊で完信車は廃館 は右磐脈機能をそのよゝ海上に下水上輩においては管内警察従事成 【新京特電二十八日襲】熱河翁多 で來たが二十八日午前九時頃同能 函館へ義捐金 親滿部隊から

荷物沖へ逃出す 二十八日午前九時頃同盤 でつかり吃驚した代理店市内加賀 成)な影響さして被込ん やつり港の方に出襲してしまつた 場字晶から要素様種(長 なかつたものか何者がが同様をあ がものが何者がが同様をあ 着くなつた運送店

二十七日午前五時十分パリ登米園 に守られて内地に凱旋したが出版 駅機器整盤好能も高えてニトリー パリ を出一登 「二十八日午前十時出戦の香港丸 マス 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 「日本社談に遂れ」と終収した金 香港丸で發つた人々

關西學院蹴球部

遠征は大連まで

協會の指令を待つて滿洲國へ

日本観球協会では淅洲 の結果関係も之に進行することになっ 会委戦三名両下に進行することになっ 会委戦三名両下の結果関係を表して名両下の結果関係を表している。

今季食二名西下願學就恐部さ

原華山氏

長距離記錄を

満洲よ左様なら

りよ日十二月五 でま日十三月五

毎日のお食膳に 不意の御来客に マヨネーズ



行学推

明日限

この絶好

限りでござ

明廿九日

か御物神に郷人捜査里同校ポーイ

キュービー



大谷 養 在店 名會

全滿武道大會

| 選出及の電気所内庭に | 選出及の電気を始め階級を差 | 二十名それに変刈軍司令官、は二十八日午前十 | 銀行されたがこれより光き光紫の | 職長以下各事職等及特任官以外の日報 | 消刑帝国 | おいて皇帝臨御のもこに難々しく | 計された

睛れの武道試合擧行

の入場式を行

玉座に 整選ばされた

醫者の被害者

高局も呆れる大膽な詐欺

熱対技術に入る大日本側道型を御試合は先づ飲味はより除始され肚

院患者服毒

泣きが面に蜂

天気子報 南東の風暗時々墨

員滿も夜昨 々又 青春は復活せり 河の上の太陽

新兴地區 內田吐學戲者

東に佐るものなるにお無付なきか 東に佐るものなるにお無付なきか 東に佐るものなるにお無付なきか 東に佐るものなるにお無付なきか 東に佐るものなるにお無付なきか

第二大元内藤助の殿殿を知らざる火橋の喧嘩と見る又然り、第氏は

の面に向鉢後正常なり、

ろ香菜で伝したりして、古めかうに概能で焼いたり、さころご

常々の〇心間のて一

一枚に、海風でそれらしく、最

やら文字と、地聞らしいものが最後ひのあさの著るしい紙に、

歳食いのわさは、様常で練長く

老人がかいたのな、いま首のた

は対はあになってねたので御座い ・おはあになってねたので御座い

居を他来の二圓五十錢さし他の陰 を離を設けた、師ち陰下正瞳のB を離を設けた、師ち陰下正瞳のB

月世現な目指して地域な地であっても一ス界への飛艇を地で事で事になり六

する事となり廿八日は鈴木蘭明日 日を続後として全部の移住を完

留木捨などが東上する事に決定日には市川春代、夏川大二郎、

本は私ののおは職務主統ののおは職務と左の知のおは職務主統ののおは職務主統ののおは職務主統ののおいるという。

日活では東京多順川撮影所にトー

多大の電廠と動標の下に大連線和 を確において公演された松俊樂鵬 に阻まれて被日の土職の暖がらは に阻まれて被日の土職の暖がらは

立一大部新設 多摩川がた

単しさを保つ理想

ムラなく良くノビ

日活の新計査

の水白粉!

大衆席新設

松竹レヴユウ

表情を創みうよ

といい

へ提供する成みは大連においては ・ 「本がしてのようで、表情では、 ・ 「大変は催ししのん場談し市民に ・ 「大変は催ししのん場談し市民に ・ 「本外へも提供して済州紹介の一 は海外へも提供して済州紹介の一

翌日 エクランの上に市民

膳

(118)

しいれは、

漢のこけ独ではないの

忘

作

正、大之進の扱き取つて東た小板 正、大之進の扱き取つて東た小板 で、丁繁に紙を焼き取つて東た小板 宇治は茶どころのも ち、かぶり付くやうに選んでゆく ま水正、そんなこさは知らないか ま水正、そんなこさは知らないか

らしく総骸で焼いてあつて、よくさ、效何は、さころざころ職質ひ

は、既いかった。 はじめて彼 「大ツ?本物ではない……だが、で現れ、埋めてある場所も、畑つてたる場所も、畑つてある場所も、畑つてたと、土のでは御座いませんか。しかも、「大之道、土然変度なして異れ。とかし、上つて……さうちゃ、ちゃん。

0

映畵にな 五月祭の盛況 今夜から中央館で上映

イヤ、筋立ちの支度をさせて具

をつては、何にもなりません。 でうやら見懸えのある地関—— をの下に、一行の文字が走つてる をの下に、一行の文字が走つてる

見舞えがあるわけで、いま現に自

らたが……が呼び致しませう

神殿のはうまで切らなくしてし

本社)は一萬數融就與第の一つと「下中職人・以及び後半並のに二階」として監察部新設人野長、和米数く「正」を二回席とし他を全部一國五」として監察部新設人野長、和米数く「正」を二回席とし他を全部一國五」として監察部が設とれ、五月景は東年大と、連議職場において大連市基礎、本上「面」を二回席とし他を全部一國五」に対して、一方の試みとして二十二日五月景の日活とが、中国館とした

廿日會物別れ

かったのことで、大之連か、 をは此處に埋めてあるといふので、 をは此處に埋めてあるといふので、 見合はせた。双方脈んでみらむに、 がで、いつまでし数つてゐる。 けで、いつまでし数つてゐる。

名物で多いうらおき女

の一般の指令に基くものであって撮影であり、 一般)原田、永田、波多野(日活) 中西(協會) 月例二十日会に決定の如く二十三 「日午後六時から京都市岡崎つるや」

はかわが組を舞び職る記憶は流洲 の逝く春ル彩るけんらんたる大学 を製役されたものを今二十八日夜 はするものである、高日の管臓を はずるものである、常日の管臓を

毛米専門 傳へ響く 弾力をより美し はち切れる肌の 渡つて貴女の愛 く粧ふ のアンテナは岩 き幸福の欣びを

の上に大空は晴 着々ごした麥畑



オークルの五色の大地の 各色 三十五錢

活かして、魅き

入られる醍朗な

淡肌色水白粉で

仁道ざくやのねかあ野久・郎三田本松

篇朗明者太與の演主子藤戸神・郎四三

今只

作原・郵次佛大・・・演共郎九新宗正・子やつ島岡・輔快波斯



西広場中央館. 塘内 宛

電話22990番

西用足袋卸賣

18 大連

山本洋行

銘木谷程厚薄ベニヤ板卸小賣

板(營口在庫豐富)

司公

二回は佐前通り午後八時開演一回は午後四時三十分開演では佐着でいた。



紅

板(營口在庫豐富)

特等・

| 画五十銭|
| 画五十銭|
| 画五十銭|

家具で装飾並に講堂用劇場用 茶店ダンスホール用バイブ家具 さ級製各種軽量さ敷布の御用命は當。 代養社員 川 個 大連市久方町 IO

/間日三と 皆様をお待ちして居ります ましたが尚幸運は多數の 運者が 中で御座 一枚差上げます 木木 ます

要帽子 賣出中 すで ム紐付 日イ ワ 町 [市價八十錢以上] 品

店



與キネ

透明人間の興味が河の上の太陽・ 九日:二十日間 ^妖 勝 後ゲーの特別大公開 等の為め再映三年 日封切 マの代表名作 原野子主演

然し弊社は初めから損失な慢悟してゐます。唯然し弊社は初めから損失な慢悟してゐます。 中の目的には添いません。かうなつたらもう一つがな心なつちかはうさする阿家の任事なのです。 一人でも多くの方々に見ていただかうさ決心致い告様!! とにかく一度御來觀下させして今までに大速の地にこれを明確ないます。 そして今までに大速の地にこんなとして今までに大速のではかないます。 そして今までに大速の地にこんなるるのが來たことがあるかどうかなものが來たことがあるかどうかなものである。

松竹樂劇部の公演を御覧下さいましたか!! 松竹樂劇部の評判をおき、下さいまたか!! 松竹樂劇部の評判をおき、下さいまたか!! 整備の妙、舞臺の豪華、絶讃を博して居ります。 それにどうです!! 座照はまるでガラカきです!! 座照はまるでガラカきです!!

松 に付急告

北鮮、裏日本間に

高速度連絡船配置

朝鮮總督府が實現を計畫

百五十九、金鐵四十萬三千六百四 年五月級興貯金の健康を試けて以 来、一ケ年を經過した今年四月末 来、一ケ年を經過した今年四月末

四十萬圓に上る

日本の海外移民が曇に北米に がいて門戸本閉されて以来、そ の■烈な移民禁のはけ口は一に 南米に向けられた、従つて現在 日本の移民さらいへば面米移民 さ出惟さるゝほご園民的意識に

れることは満洲への移民国同でれることは満洲への移民国度を以て講究遺棄はして居るが、しかしその成否につて居るが、しかしその成否につて居るが、しかしその成否につ

法に抵制せざるやう證券法

總量の三割許可 安義間製材業の調整

全滿庶民金融組合 さらに倍數に増

日

蘇聯極東產金

全鑛を通じ増産

不可解な現象は給料不拂

ル氏貿易獨裁權を行使

幸長

波瀾を豫想さる」會商

は中央映畵館へ

夢大・佐久間 勢子主演

東郷元帥の病勢惡化

のみならず、同葉次級製造化に重された。 は本、野村、小様を軍事受験官、 その他海軍の際歴及び政党各方職で、大角海機 の見難変製造したが何分八十八の

開元館に計と政府は多年の 関元館に計と政府は多年の 関元館に計と政府は多年の

ある

愁雲尚去らず

の戦を下らず元帥縣は昨夕来費職 を記してあるが今朝も早くより平海 内次官小林、遺縁、有馬谷大海株を が展所知事等の見難が表生くより平海 の電を下らず元帥縣は昨夕来費職 が展が一般、入江大夫、大谷宮、 の電響を変数くさ詰め を表してあるが今朝も早くより平海 が展所知事等の見難が変数と生まり を表してあるが今朝も早くより平海 の電響を変数とさ詰め を表してあるが今朝も早くより平海 の電響を変数とさ詰め を表してあるが今朝も早くより平海 の電響を変数とさ詰め を表してあるが今朝も早くより平海 の電響を変数とさ詰め

『東京二十八日登岡通』二十八日・年後一時半禄軍者登表=東郷元郎。

海軍省發表

目へ俗びてゐるが、人事の中 実動はあらゆる方面から多大

多年の功勞を錄せられ

沙汰あらん

本 侧 龄
一念企 企会全五 以風間
武 代 加十二 五二 十五 加十二 五二 十五 拉 昇 單級號 经经接

地番一卅町園公東市連大

並心に培ふ融和

六日午後二時よ

支那財政會議

通過の主要案件

移躍に各種類物の分析を依頼して

鑛石分析依賴

海員公會同情 英米煙草罷業

六月上旬からはイ

タリ

級通信時代

9

電

玖馬米大使

協和會分會

依蘭縣に設立

関係を危地に導く機れあるものさい。 キューバ政府はキューバ及び米瀬 日 ・ 東美に自動車で直に逃亡した。 に祖樂されたが大使は無事であつい。

今日を築き上げました。 短警が續けられ、確固不動の で獨自の一貫した信條の下に にでである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 ででる。 で

優秀の記録を残し、 賈こ紀大なる信用さを裏書い優秀の記錄を殘し、内容の充 **\(\)**

特に我社が先年創設いたし

たしました。

フ
あ
う
ど
ム
ー
リ
ク
ー
ュ
シ

支

ツバメ商會へ

星贈內案業營第次越申仰

軟造下疳病

内の丸・京東

社本

于坦内 陸海軍學(閣

荒木大將後繼にも尚早論 政局動向五里霧中

は欧野で宇垣大將に對しても反對の意向を有する 局對應の堅陣

上院部の場所を行び国軍の計画の は対軍の障害を完成しやうさする では対策の障害を完成しやうさする 八月の陸軍定期異動

次長楠田中將、蹇灪には第二年司令官松井大將は軍事泰議官に 資川島大將は軍事泰議官に

高等師範官制

定が成立し六月上旬から脚端へは をである。有様から無線化は通信 をが成立し六月上旬から脚端化は通信 を新半になるため、国際設備吹音 を新半になるため、国際設備吹音 を新半になるため、国際設備吹音

日本の約七朝の

一個の飛行場は

思ひます 思ひます 思ひます

部石油販賞奉天駐在員テイ(特體二十八日整)ソウエー

ソ聯の放送目

新軍就無

狙撃さる

の内容を発覚二十八日韓] 率天教育の政治を発覚して教徒の後成に第2の内容を発覚して教徒の後成に第2の配態度を

ア國は 移民歡迎

奉、平 六月中實現 間通車は

の承継を供述く正式 びさなつたので 正式協定を見る連 黄氏は來月上旬歸平 は管理されるものを見られてゐると、北平事天間直通は遇くも六月中に

職権が誠意ある態度なされば事権が適の観測する所によれば、

有吉公使歸任

チ市防空協會

て居るが、これは道の心から

吉林實業廳

長後任決定

國務院會議

危險多き投資よりも萬一の場

は、現下の低金利時代に臨み、 ました新種保險『遞減養老』

の第十三次関移院会議上程識彩左

令並びに動位及び動章に

井上清純男講演

日際語の形式を以て左の如く要表で開き、通常の形式を以て左の如く要表 通車通郵未決定 南京政府當局の發

の小髪な川石され今明日中に | 戦戦艦で食事の郷地歴戦佐然戦歌 | は聴館に関ってねる | 戦がの東郷元嶋の多年國家に | 明瞭で多少接直したかに見えるが | 横り國家元動の魔獣 | は昨夜炭暖今朝は急戦、龍梨も常 | 密城府知事等の見郷 | 東城の海軍たる助戦を深めた元嶋 | 内次官小棟、真城 | 八江大東 | 大大下、 | 大下、 | 大下、

装解除反對 ダネル海峽

性軍、具體案を練る

トルコ外相聲明せん 華府では豫備 ハル長官學明

し二十六日か川通

舊紙幣引換

期間延長

がこの静間と適用静間の受験を終め 級際の引換静間を一ケ年を懲めた 時 の引換静間を一ケ年を懲めた 時 中央銀行の談

一る日本の位置して井上男のみは水の中央

科 以 領域方處 報調任費

日清生命保険團體の繁榮を促

微増によつて益~我堅實なる怪險種として、之が利用者の

ない利殖手段を兼ねる絶好の 台を保證し、而も有利此上も

大連市結膜字二四大達運翻場前) 電話三三五三曲

TAKU & CO

粉のやう

11

離の意味にある。

都市でも「大いに地下

一個へる」でドイツ空間が

の米近日を世界が

米ん乗めてこれでじー ***
新設さるべき味噌農場に試験の紹

農村實態調査

大同學院第三期學生

や香やな見、机上の空間に過

雅形はさらに粉※は機能

糜爛性毒ガスを

晒粉で消す

環境に割する被害な小

無考慮されてゐない

機能しこれに附版する試験場に農業経営料さい

の買取その他に相談に飲の事

する國際觀型大臣の諮問機能として、民族部を記憶さして、民族部を記憶さして國際答都と、更に属村制度を確立すべく目で、民族部を記憶さして國際答都と、更に属村制度を確立すべく目で、民族部を記憶さしてる解析、いよく、七月の新年度から質に取り地方解皮機等の総談に数手地調査に着手した風答数の総轄下に取り地方解皮機等の総談に数手地調査に着手した風管を繋がら質といっちるが、一方直接その縦に、一方直接をの縦に、一方直接をの縦に、一方直接をの縦に、一方直接をの縦に、一方直接をの縦に、一方直接をがいる。

たる縣行鉄の貨幣調査に着手も本たる縣行鉄の貨幣調査に着手も本 し、更に属村制度を確立すべく日 を表現てその繁一脚調査を完了。 ・ できる。

部京城販賣事務所長大職裁夫氏の

東天輸入租合理事兒玉葉靜氏遊院

商事部異動

大屋幾久雄 大部 二郎

社線を以て左の如く歌事部長航を体験党により済線では二十八日附

海事部輸出課事務 ・商事部輸出課事務所長を命

で発き住

全滅鐵道の

一元化は理想論

北鐵問題は妥協出來やう

大村交通監督部長談

あるので香村製物縣製は一時輸低があったが、この結果

新京に翻いた、公前製

一部數極變極係惡低、剛川經讓常城地方都經學係惡低、剛川經讓常

期完了する

1政の調査

は・ 答・ 受・ 受・ 寄・ 理・ 所・ 付・ 付・ 所・ 方・ が・ 個 の 場・ 金

次いで區村制度へ

に伴って豊東武職そのものにも戦が唱道されるに至つたが、これを対しているのと、一般計を必要とも多年が

れるから南北派州数ケ所に設けれるから南北派州数ケ所に設けれる特定以外に各職工部保物、果

試験場に農業經營科を新設

進出

☆報年夏季には整常派出所で石油 発揮を無料配布され且つ側所の

愈よ。多角、實現の行程へ

新京、哈爾

ル、承徳)

忠 靈 塔 建 設

ばならず明年の滞緩の地方施設中

實驗 かして見てはさいふ

をに残しました。讀者各位の熟版なる教養を表してこれを後援する事を教養意を表してこれを後援する事を教養意を表してこれを後援する事を教養を表してこれを後援する事を教養を表してこれを後援する事を教養を表しました。 新聞の生命機能や

が、本社でもこの義皋に浦腔の チチハル、承徳の四ヶ所に大監察 ・

遠に記念し 満家の護りの大瀬に藤岡の鬼を似した競多の

世で附金を左の要項によって取扱から

い、満洲においても従来いろいた。 おの農事試験をしたが試験をし 放とにしてゐる線びがあるので 放きにもてるる線びがあるので

說

するのであっ

置つての一大会教設は、政治、

蛆蠅の驅除



◆市、駅生解では戦の場際について現代充分御暖光の事と思ひますが、著し私の一厩の軽暖の通り乳費より生存灰が有効であり 機便利で蛆の爆除に弦のでありました。乳剤

當市保 合

代議士は二十八日午後二時四十分二十八日祭7 米苯中の亀井賞一耶二十八日祭7 米苯中の亀井賞一耶

豆

土肥人事課長(孝天特を二十八日午後十時四十五分養には二十八日午後十時四十五分養にて誘逐

申 ピチーへと跳びない。関かには影響でない。関かには影響でない。関かにない。関かには影響でない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関かにない。関係に、関係を対象が出来る。所代の説は、特に会目に対で質が、対象が出来る。所代の説は、特に会目に対で質が、対象が出来る。 東カ主義人物

小墨卒業程度

內容見本順天學法制學會!

高等官も年続 々年世紀

東京 木村洋行 大阪西島江戸城南東京子ツックス・スキン大阪西島江戸城南浦三丁目 大阪西島江戸城南浦三丁目 大阪西島江戸城南浦三丁目 大阪西島江戸城南浦三丁目 大阪西島江戸城南北 村 洋 行 特約店業大村

本は、一本は、一本は、一本は、一本は、一本は、一本である。

麻袋焚らず

あらう、そこで大連なごでも市会 動力、属長、町様代、在無軍人役が 原さいつた中今な客町内の有力者。 では、10年できるでは、10年では

なごその伝教は観だ多いが限りあ

無事にはすむまいさ、キューパ歌 府の心配▲キューパ歌所は東京に (領事能を膨慢することになつた▲ 中界は狭くなり、東洋さアメリカ

鈔票弱保合

○四、七天

人生の初夏だ

|大學出を排し

の時

芦通大

況(共包

 (Ξ)

日

團體は奉天と撫順

個人は新京優勝す

世七日全滿武道大會

海軍記念日各地の催

海戦を偲ぶ

を確かにおいて端 が離され旅順の海軍 が離され旅順の海軍 不京控訴 すでわらうと動物されてゐる

干時五十分安寒線に

北安衛戍病院 一周年記念式

名=には、支那人の女の教授が七

古株智延吉城 職機校な合体し、新たに海域の 京大学所に東安中央を設立に内定、 京十峰人が批 無視活動北端側西方の関山で、 京十峰人が批 無視活動北端側西方の関山で、 が表現が呼に神 ヒカー・光る波明な石屋が、たま 大大戦略計氏は、死後の郷域を造場を変している。 一般事件質なんか一切無要のうちに 一般事件質なんか一切無要のうちに 一般事件質なんか一切無要の しょっ 有名な架線軍氏の作で、除りに割めりさて、突然版から概に たに割めりさて、突然版から概に がに割めりさて、突然版から概に がに割めりさて、突然版から概に

上 物 前 新 版 愈 々 發 賣

聚 京 市 上 四 四 尚 文 生 發東京神田神保町 尚 文 生 發

支那語關係出版目錄贈呈

十十九日に連順を観察して湯岡子に一泊し大連に向ふ豫定で 湯線の沿線は物後、数度振りで ある、たゞく、第一にかりだ。 ある、たゞく、第一にはいると 湯線の沿線は物後、数度振りで ある、たゞく、第一にかりだ。

【妻天】隆東省樂城本部最高健中 参新京に向ったが「彫なる磯線で 参新京に向ったが「彫なる磯線で でしてい、歌声もない遊び 高橋中將北行

三名組泥棒 [事天] 廿七

價格が安い

鳳凰城大孤山間に 總局のバスを運轉 今秋自動車道路完工



印刷が鮮明で製本が堅 検索が極めて容易だ 各語に發音が付いてゐ 牢携帯に至便だ 輯錄の範圍が廣い 譯語が正確である (銭六料送)錢〇八二價定・貝〇八八裝革ሎ羊

特價

高さ十三尺

のなく新緑の蔵風來りて腹をふく上り仰ぐ時限に一點のさへざるも

てその記念さして極てられた碑様

營口庭協

コート開き

等會長の挟浮に吹いてゲームに入った、紅白二班に分かれて試 有第一回戦において白組芸、紅三 相五、第二回戦で白剛監、紅三 市場では、大田 市場では、大田 大時散會とた

百二十段の不限な一の名將杜松が清の太祖等解哈赤よ彩しい経勝地である。鏡龍山は明 然の風光で人工の美は义

新軍■の大元帥さして任じてゐ 新軍■の大元帥さして任じてゐ 大張作霖も不慮の最後をさげた が自ら遺さんさしたこの一大陵 は住民が訪れても同情な奥へる は住民が訪れても同情な奥へる を見速に埋められてゐる様を見 る時そゞろ感慨深きものがある る時そゞろ感慨深きものがある

來る六月四日を期し

奉天で豫防デー擧行

つていつ迄も確張るで云ふ事 がある。こゝで居据るで云ふ事 がある。こゝで居据るで云ふ事 William, State of the

内間か 性冠すればやはり致 第内閣さなるのではないかさ思 本の精果は対民提携内閣の いったらうが大 での機管の進行によるだらうが大 の機管の進行によるだらうが大 の機管の進行によるだらう、まめ後は座

日滿提携は、こゝを捉へて、と

田國松氏等語る

日子式養低し從來献工會證所に 「生趣智能的事務のため前洲令政 能合意から特派されてすでに二十五 を大が低命、されてすでに二十五 を大が低命、されてすでに二十五 を大が低命、されてすでに二十五 安東金組事務

し抵合はへの説付和子、職合館はしたので近日中に評議は常を開催 りの借入資金等な決定し六月被領 大

語彙が八萬語以上ある

左の特價を以て提供する事にし

附し一層の便宜と完璧を期し其

今回更に内容の大改訂と補遺を

日にして既に四十版を突破し

賞讃を博しつゝある本辭典は短

愛買以來暴風的歡迎と、白熱的

叉絕讃!!

の完結を見た。此處に於て本社

は一般研究家の利便を計る爲め

齲齒を防げ

でいるといいない。 は変なではいい人大の岩でがある 大者しこれにかれるさ動くさいは れ又見売明媚な地から帝王の殿地 れ又見売明媚な地から帝王の殿地 に輝すさいふ戯から来てゐるさの でださい。

こさが出來るといふ陳武等附近に

れより太祖の生地東京に通れ

又山下に小洞あり

助敬芸著

陸軍大學教授宮 支那語は尚文堂版

. .

幸促

滅多にない好績

にてく、大内主任語る

2

大連市職業紹介所の就職率 近年のレコー

XXXXXXXXXXXXXX

がいものはないさいつて、小戦或は でものはないと思ふ。文章もさる したけるあらゆる小戦、離睡が、これながら、食話の現態に因つて こさながら、食話の現態に因つて こさながら、食話の現態に因って ここながら、食話の水戦、離世が、ここれを立識してるる。

残して出て行

さん!」と呼

家庭歌問

にしませんし、彩人暇でしているからにしてなますし、 (間) 本年三歳の女の見で機は にブツブツ 下腹部や足

察を受けて概本的治療が必要でなった。 の表情又は無酷器に健康が必要でなり、ではければ屋折器とというない。 の表情又は無能器に健康が必要でなる。 の表情又は無能器に健康が必要でない。 ではければ屋折器さ

ならない。餌ち、つかず触れずの気がであっては、文章での物であっては

か説中の食話は投現ではないさ く或る人はいつた。が、これは大き こな間違びであつて、小説中の食話 こそ、検球の最高を要するものだ。

本ない歌切れ ものではある。

はったのがありますので御文では、 というしますし、 というに見えても往々 映画質のおきうに見えても往々映画質のおきらいのがありますので御文 便通をよくなさい(一旦派社員) 奥さなの手帳

建た入れて希望てると綺麗ことれ で標ったり施丁でこそげ取つたり ででである。にして置いて、時

せます。それな適宜の大きさに東同じやうにみじんに叩いて交ぜ合 通の機能のやうに煮立つた油の中

世界に誇る

我が悪かったり

質の吹篭か楽ー、

仕事をするご

に迫られ、東洋 んに呼ばれつい

神)が第一だらうさ思ひます。 みなせかけものは何かで申しま

中から生れた説

能ン導を を Bく除

創作に於ける

會話

ならない理屈である。 原因して起るのであるか があるなければ治らなけれるがイター

ミュ

度加里又は沃度ナトリウムの如き 無機鹽類であつて、効力微弱且つ な發展を逐げた沃度本來の薬効を期 た有機性コロイド沃度であって、發生機 度であつて、發生機 度であつて「発性コロイド沃度であって、發生機 であって何等副作用を 伸はざるの大特徴を にネオス・エーが後を しん できるの 大特徴を にネオス・エーが後 と しょう に を しゅう に を しゅう に を しゅう に を と と が出来なかった。 無機鹽類であつて、効力微弱且つ然るに從來の沃度劑は主として沃然のに從來の沃度劑は主として沃

大學教授シャ

城にあまり野成織でも見えません 職舗も目に見えて洒顔を転じてるの総が所をさがしても恐らく最高 の兆かこ暮んでゐます。一番歌頌 見たここのない好成織で、日本中 高端に願つてゐるのは或に嫉婦練見たここのない好成織で、日本中 高端に願つてゐるのは或に嫉婦練 こんなのがお似合ひでせう 輕快な洋装 へ得ること、思ひます

解の可愛らしい花棒様がよろしい レーブもサラくしてゐますかださうです、が微格の小さい日本 ペンベルグ製品のウイロークレださうです、が微格の小さい日本 ペンベルグ製品のウイロークレ 消ジャパニーズブリントが引張版 のメランセも割合に常用向です 線美のあなたに

落し走者が生還さす方法でて、フェアグラウンド内に 走者は投手の投獄モーショ三様の走者さが際し合せて

出来て、自来たさ思つたら 部をよく流つてヘタなさり

概なかきに人権を繰に使った交職 ◆…イヴャーブフラットへデシ 外出者には少しです。 の際いものです ームドレスでせいの第手)の稼ぎなご一経能です ームドレスでせいのです。 の際いものです。

●…生地 はアフタヌーン用

長谷川等伯の代表作

一部ではないですうか。黒一色で 自然準根をつかみ、数様な色数 を依飾さす表現法とそ、世界に なが飾さす表現法とそ、世界に なが飾さす表現法とそ、世界に

者見よ

び性質を異 以である

1100粒

1000世

(可壓物便脈結三葉)

蠻彩船

(142)

工奥井

共平上 も文孝

大事の最高

九・一〇

刑に盛ら

らい 病神以籍に 病神以籍に 病神以籍に

記念出版

內容見本文的集百页數法



| 大連市信義町四四 | 大連市信義町 | 大車市信義町 | 大車市 | 大連市美濃町二十五 東天堂 風呂崎 東大六へへ等 東大大全創設

食道策・キム・ラ 全 島谷汽船 路出帆 本行 北海道、 東東東丸



明子 場合 本町の多種類なました 本町の多種類

配紹介所

卸業が

変して 1991-11ング商食

和美 電111111二番

文給 全人数名入用山町 選第二 大変町1 高大変の 大変町 1 一大変 1 一大 本院 大連西通九三本院 大連西通九三 ス 一 の公野町大人 を清八二)三番 の公野町大人 では伊勢町乗局直送 第二臂の乗な 第二臂の乗な

李符舍の便利有 電二二四九〇 四部〇 岡部紹介所 科令最低應调相談 科令最低應调相談

●香港廣順行 無山丸 七月十九日 「香港廣順行 無山丸 七月十九日 日 店

大連家畜醫院 ・ 大連家畜務院 ・ 大連家畜務院

敵の遺棄死體四十

軍用列車顕覆事件

施い事勢外機四十、運転して海げた外腺者数十名かり兵器多別を向して海げる。 をは、後に入り駅は数回に取りで

罷業すま

們鐵、銀行會社等も大發奮

員

展開された防空運動

工大野工製定無職な二世野球脱は二十十日午後二時二十分から能慢を破グラウンドにおいて環影影験は、戦川三氏散戦の下に工製先政を以て開戦一鉄五で工業表現を以て開戦一鉄五で工業表現を以て開戦一鉄五で工業表現を以て開戦一鉄五で工業表現を以て開戦一大手を

本線田木井田業 上村株名崎原田村 名河小松松谷小佐村早田上村水 (大) 商)

大麻野工大連裕ラグビーは引鞭されて動の総下隊(アール側)大麻光戦の下に工大の場下隊(アール側)大麻光戦に武大

運命大鑑定

深謝候

山

聞

吉

を正希望を開動する留述べ、最後 を述するさころさる然同様の見解 の見解

八御用商人を

Joy of the Tasto

進物用化粧箱詰外各種

-二五 119 · IO

九五〇

ネッスルチョコレ

本各地名産

致

抝

店電話力力

て大金强奪

電り際口工場監局では軽る駅がし を英米爆車公司本鉄工場のストラ イキにつき同社・機車の財産版工場でセネス トの流行さなり奉天、燃口の同社 工場にし渡及せんと際へられるに 工場にし渡るせんと際へられるに

にあるに至った、近において貼り、配の大空は市民の力を以て臨り、上西南線理事、高田融資金融、大連市の防空設備を充地。 を開きではいて非常の観に市民院空戦、大連市の防空設備を充地。 を関いるとは前に控いて、小川市る、配して一般乗集記載内容は して、大連市の防空設備を充地。 を軍部営局に献金して を取空震動をは前に控いて、小川市る、配して一般乗集記載内容は に対して地震の影響によりる場が、大連市の防空設備を充地。 を軍部営局に献金して を取空震動をは前に控いて、小川市る、配して一般乗集記載内容は にないて非常の動態によりる を取空震動をは前に控いています。 であると である。 であると であると であると であると であると であると であると であると であると である。 であると である であると である

安圖縣城

いめこれを熱知せる使用ポーイの

松荷大教會

界各國

酒類

食料品

- HO

六・五〇

大山通

宅

9

大連有

春!

御散步の御件に

匪賊手下の部落民

の共産師から健康されて危機に

有力者間に迸る 愛市防空の熱情

第七旅入城で

月祭の實況

本社映畫部撮影

防

空献金打合

昨夜中央館で上映

山口参事官の 復讐逐に成る 又熊警察隊長が射殺 一有し最男高頭氏(ことは新州市監督 一有し最男高頭氏(ことは新州市監督 一有し最男高頭氏(ことは新州市監督 一有し最男高頭氏(ことは新州市監督 一大部職と自身は御用職人さして答地 に選集しおの身を非両のため遊し

の刑事連、時能機械を

か二百五十五のダイナマイト たのむさ水上署に手配道度で

ない、地頭の帯徴作

市に向ふ途中山口駅美事質を接続 事質の低酸を選した無数なる実験 に出版中の三谷野ケ駅最長市質を接続 では、高いので、洗透地區指導質金融 では、一味で、洗透地區指導質金融 では、一味で、洗透地區指導質金融 では、一味で、洗透地區指導質金融 八質を救出

三拉山を衝き

全治水





は美 他四位動二等大内 丑之介病中の處藥 を知の各位に御通知申上候 場面五月三十日午後二時より三時迄東京市這種區戸飯川二 は前面月三十日午後二時より三時迄東京市這種區戸飯川二 するでは御通知申上候 は前面月三十日午後二時より三時迄東京市這種區戸飯川二 で死去数候此段生前 位に謹告候也相管可申候御通知に代へ此段生前屋市中後四時春日町大蓮寺に於て追れが正常に於て追ります。 南滿洲與業株式會社 藤有赤有 田倉塚馬 書善太郎 夫**次**郎邊

玉帝·皇妹 ど共に御興深げ 道の精華 きのふの御前試 ストの支那浦州の登工場動揺する ならまいと動られてあるが終日工場に活動を開催しているといと動られてあり開業場倫中である路突米トラ ある

紅田東東の総派

結婚の夢破れて

女給生活から發奮した

若きタイピスト服費

を以て午餐を購つた、変態の經濟 一種博力必免の製をつくし、交流を 一種の天気武道試合は療法では要な 一種で下には出場選士御熱勢の思る 一部医下には出場選士御熱勢の思る 一部医下には出場選士御熱勢の思る 一部医下には出場選士御熱等の思る 一部医下には出場選士御熱等の思る 一部医下には出場選士御熱等の思る

四四段五段 〇〇

連れ込まれた考さ女性、市内工業 「お母さま、重ねくく申課あり」を整院へカルモチン自然の未返で けた一人である 選連れにしてもまふ、二十七日整 子(ご)しまたその死への誘惑に食物達れにもできまふ、二十七日整 子(ご)しまたその死への誘惑に食が終れたへの誘惑、フイミ女心な 町一〇六秋山氏方止衛の殿囃チョ

変市の熱情に

に訴ふ

能所に止後、この間大型 ないの一筋に三日が たくなるもので、つひこ 事について色々勝り合つたが男の

『滿洲讀本

成る

ル月から正課教授

明石南嶽師來る

御

禮

御

挨

拶

滿洲日報壹萬號並已參拾周年

記念に際し平素の御厚情を奉

果洋骨排學南級院縣平

景品附特賣

器會

大商對工大豫

師

子生に教

海神 建设合 海神 山州

康·青

倉、木 六〇六一六 四三四六

(可認物更新稱三素)

內地

に認めらる

高野範士の歸連談

滋强飲料 0

の剣道



二等

此の期を逸せず は

是送書內案細評

行 洋 葉 大五町農信市連大 人四 一 四 曜 目丁三町 速 選 喜 買 運 速 選 天 業 所製出 合十

山葉ピアノ

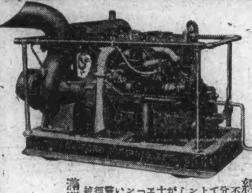






製造簽賣元 商

大連市西區立賣堀北通二丁目 電話新町 1866.3793.1052 工場 第一大阪。第二京都。第三大阪



新タカダフ フォー 高田兄弟商

共米ボ 獨獨特 國ア米純 斯 最 ċ 一伊東洋行大連市龍田町八三工場。秋田縣由利郡平澤町菜 所。東京・札幌・小倉・神旨 高 4 及 油 及 グレダ レグ 4 三町戶店 ググス品



断然頭角を拔く『福

M S FP スルイス パルブ 水壓 300封度



大阪市四階立長福北地ス」自 総経新町間 (53) 六二九・二六一六 接 替 口座大阪三三六五五番 電 略 (フ) 又 ハ (フ ク)

解 採 用 品 足』のバルブ

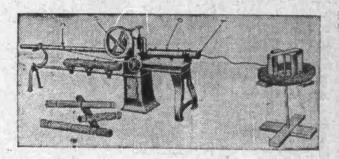


一門学館養の御愛斯な殿り度師上来ります。 「阿学館養の御愛斯な殿り度師上来ります。 「阿学館養の御愛斯な殿り度師上来ります。 「阿学館養の御愛斯な殿り度師上来ります。 ルプ類製品に就て ないますが一般にいる。

一手製造機械各種

弊店バ

るあ評定に界斯 [異選グロタカ] 機斷切動自線直金針



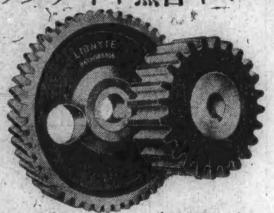
賣 販 作 製 「新華麻紅」

四三目丁一町野平東區寺王天市阪大

〇一目丁三町澤島區所本市京東 店 支

锋一九五一所本話電 目丁三町本上區南市阪大 場 工

★ 壱ケ年生産額 10000000個 リグナイト無音ギャー



無音リグナイト歯車の特長

2. 強靱にして脆弱ならず 3. 强度鑄鐵製と大差なし 4. 耐酸。耐油。耐水。耐熱。絕緣

> リグナイト工業株式會社 總代理店

大阪市天王寺區上本町七丁目六五 電話天王寺三八二五番。振替大阪五一五二七番

水道水栓器具の ベルア、コック、カランベルア、コック、カラン 御用命は弊所 具 製造直賣

举機機針橫機械直輸出 軍手 編針各種

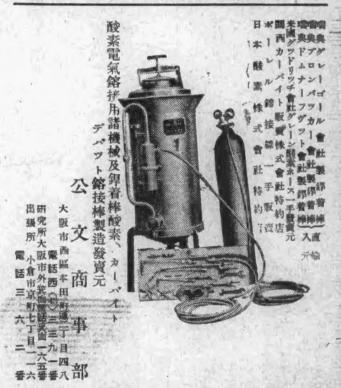
印

呈進ゲロタカ

元賣發造製 所作製含星光

侧西入北門正局幣造六四町崎川區北阪大 番〇三一六北話電

酸素アセチレーヌ鎔接切斷装置一式



石綿 輕量保溫劑 ッ 丰 グ 及保溫

> り最も極敏にして 保温力に含む理想品

ネツド・ドネルボード

大阪市南區西賑町二番地 電話東一二七一番

滿洲總代理店

大連市龍田町八十三番地

坂下製作所製品デスト版:「福島 ショウ トロマケ 大阪,坂下製品 神信用で上電気 お信用で上電気 (星進クロタカ)